

ナチス期ドイツの外国債務の増減 (1933年2月末－1940年9月末)*

加 藤 國 彦

はじめに

本稿は、ナチス期のドイツ外国債務の増減の推移をライヒスバンクの未公開資料をもとに明らかにすることにある。分析に際して、外国債務の債務者、債権国・債権者そして債務形態の相互の関連性に焦点を当て外国債務増減の推移を分析する。これまで、ナチス期のドイツの外国債務についてはその実態関係を含む全体像がほとんど明らかにされてこなかったからである。本稿の分析を踏まえ、外国債務の増減の原因については別稿「ナチス期ドイツ外国債務の推移の背景・原因」において政策的展開との関連で考察する。

1. 外国債務の推移

ナチス政権が成立した直後の1933年3月1日から40年9月30日（以下では、ナチス期と表示）にドイツの外国債務はどのように推移したのか、ナチス期の外国債務を短期債務と長期債務、対銀行債務と対非銀行債務に分けてその推移を概観しておこう。

1.1 増減の概要

ナチス期のドイツの外国債務は93.4億RM減少した（表1参照）。そのうち、(1) 債務の満期日、償還日が1年以上の長期債務は62.5億RM、それが1年以内の短期債務が30.9億RM減少し、また外国の銀行に対する対銀行債務が47.8億RM、銀行以外の外国の商工業会社、金融会社、公的機関、債券の投資家そしてその他債権者等に対する対非銀行債務が45.6億RM減少した。長期債務の減少が短期債務の減少を大きく上回り、対銀行債務の減少が対非銀行債務の減少を若干上回った。さらに対銀行債務、対非銀行債務の短期・長期債務に分けてみると、(2) 対非銀行長期債務の減少が49.2億RMと顕著であり、外国債務の総減少額の5割強占める。また対銀行短期債務が34.5億RM減少し、総減少額の4割弱を占める。両者の債務の減少がとりわけ著しく、総減少額の9割が両債務の減少によるものであった。後述するように、対非銀行長期債務の減少は主に債券発行による債務の減少、対銀行短期債務の減少は主に貿易金融にかかわるランブル債務の減少によるものであった。また対銀行長期債務も13.3億RM減少している。それに対して、(3) 対非銀行短期債務は3.6億

*：本稿は、2009年度和歌山大学教職員海外派遣（長期）プログラムの支援により Bundesarchiv Berlin – Lichterfelde にて収集した R2501 (Akten der Deutschen Reichsbank) の未公開資料に基づく研究成果及び2011年度経済学部研修専念制度に基づく研究成果の一部である。

表1 ナチス期の外国債務残高と増減：対銀行・対非銀行債務，短期・長期債務別

(百万 RM, %)

		1932年2月	1933年2月	1934年2月	1935年2月	1936年2月	1937年2月	1938年2月	1940年9月	構 成 比	
										1933年2月	1940年9月
債 務 残 高	(1) 対銀行債務	8135	7038	4610	4469	4117	3244	2654	2257	37.6	24.1
	①短期債務	6872	5514	3624	3562	3247	2573	2179	2065	29.5	22.0
	②長期債務	1263	1524	986	907	870	671	475	192	8.1	2.0
	(2) 対非銀行債務	12215	11681	9057	8405	8070	7279	7002	7118	62.4	75.9
	①短期債務	3008	2940	2887	2873	2813	2555	2596	3299	15.7	35.2
	②長期債務	9207	8740	6170	5532	5257	4725	4407	3819	46.7	40.7
	総 計	20350	18719	13667	12874	12187	10523	9656	9375	100.0	100.0
	①短期債務	9880	8454	6512	6435	6060	5128	4775	5364	45.2	57.2
	②長期債務	10470	10265	7156	6439	6126	5395	4882	4012	54.8	42.8
	B 割 合	-	54.1	8.5	7.4	17.8	9.3	3.0	100.0		
増 減	(1) 対銀行債務	-1097	-2428	-141	-352	-873	-590	-397	-4781	51.2	-67.9
	①短期債務	-1358	-1890	-62	-315	-674	-394	-114	-3449	36.9	-62.5
	②長期債務	261	-538	-79	-37	-199	-196	-283	-1332	14.3	-87.4
	(2) 対非銀行債務	-534	-2624	-652	-335	-791	-277	116	-4563	48.8	-39.1
	①短期債務	-68	-53	-14	-60	-258	41	703	359	-3.8	12.2
	②長期債務	-467	-2570	-638	-275	-532	-318	-588	-4921	52.7	-56.3
	総 計	-1631	-5052	-793	-687	-1664	-867	-281	-9344	100.0	-49.9
	①短期債務	-1426	-1942	-77	-375	-932	-353	589	-3090	33.1	-36.6
	②長期債務	-205	-3109	-717	-313	-731	-513	-870	-6253	66.9	-60.9
	B 割 合	-	54.1	8.5	7.4	17.8	9.3	3.0	100.0		

(出典) R2501/6753 : Forderungen des Auslandes (Banken und Nichtsbanken) an die deutsche Wirtschaft nach dem Stand vom 29. Februar 1932. A. R2501/6755 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1933. A.BI.9. R2501/6756 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1934. A.BI.317. R2501/6757 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1935. A. R2501/6758 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1936. A. R2501/6759 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1937. A. Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1938. A. Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende September 1940. B. により作成。

(注) 各年の RM 建外国債務残高は、32 年 2 月 29 日、33 年 2 月 28 日、34 年 2 月 20 日、35 年 2 月 28 日、36 年 2 月 29 日、37 年 2 月 27 日、38 年 2 月 26 日、40 年 9 月 28 日の為替相場で RM に換算した残高である。構成比は 33 年 2 月末、40 年 9 月末の総債務残高に占める各債務残高の割合。増減は対前年同月比で前年 3 月 1 日から同年 2 月末の増減である。ただし、40 年 9 月末は 38 年 3 月 1 日から 40 年 9 月末の増減である。増減額の合計は 33 年 3 月 1 日から 40 年 9 月末の増減の合計である。A 割合は総減少額に占める各債務の減少額の割合であるが、増加額はマイナスと表示。減少率は 33 年 2 月末の各債務残高に対する各債務の減少額の比率である。対銀行債務は外国の銀行に対する債務、対非銀行債務は外国の銀行以外すなわち商工業、金融会社、保険会社、公的機関そして債券の投資家などに対する債務である。短期債務は返済期日・償還日などが 1 年以内の債務、長期債務は 1 年以上の債務である。B 割合は総減少額に占める各年の減少額の割合である。

RM 増加しているが、増加の大半は後述するように 38 年 3 月以降の急増によるものであり、その増加を除くと 37 年 2 月末までは他の債務と同様に減少傾向にあった。

1.2 減少率

33 年 2 月末時点の各外国債務残高に対する各債務形態の減少額の比率である減少率をみると、(1) とりわけ減少額が多いとはいえない対銀行長期債務の減少率は 87% と極めて高く、また対銀行短期債務の減少率も 60% 台と高く、減少額が最大であった対非銀行長期債務の減少率は 50% 台の水準であった。それに対して、(2) 債務が増加した対非銀行短期債務は 38 年以降の債務の急増によるものであったが、減少していた 37 年 2 月時点の減少率をみると 13% と低い水準にあった。減少率をみる限り、対銀行債務の減少率が対非銀行債務の減少率を大きく上回り、とりわけ対銀行長期債務の減少が極めて高い水準にあった。

1.3 年別の増減

年別の増減の推移をみると、(1) 33年3月1日－34年2月末の1年間（以下では、前年3月1日から当該年の2月末までを1年間とみなす）の減少額は50.5億RMと極めて著しく、ナチス期の総減少額の5割超を占める。この1年間には対非銀行長期債務と対銀行短期債務の減少が著しく、両者の債務の減少がこの年の減少額の9割弱を占め、減少の大半をなす。次いで、(2) 減少が著しいのは36年3月以降の1年間で減少額は16.6億RMに達し、ナチス期の総減少額の18%を占める。対銀行短期債務、対非銀行長期債務の減少が大半であるが、新たに対非銀行短期債務の減少が加わる。(3) 他の3年間は7億RM－8億RMで推移し、対銀行短期債務と対非銀行長期債務の減少が継続している。後述するように38年3月以降に対非銀行短期債務が急増したことから減少額は2.8億RMと激減したが、対非銀行長期債務の減少は著しい。

ナチス期の外国債務の増減の特徴として、(1) 減少額では対非銀行長期債務と対銀行短期債務の減少が顕著であること、(2) 減少率では対銀行長期債務と対銀行短期債務で減少率が極めて高いこと、(3) 年別の増減では33年3月以降の1年間に減少が集中し、とりわけ対非銀行長期債務と対銀行短期債務の減少が顕著であること、(4) その後も減少が継続しているが、対非銀行短期債務が増加に転じていること、が指摘できよう。総じて、ナチス期成立前には31年7月金融恐慌前後から主に外国の銀行に対する短期債務の減少が顕著であったが、ナチス政権成立直後には短期銀行債務の減少に対非銀行長期債務の激減が加わった。その後も対銀行短期債務と対非銀行長期債務の減少から外国債務の減少が継続したが、38年3月以降対非銀行短期債務が急増した。

以下では、外国債務の増減の実態関係を明らかにするために、債務者別の債務、債権国別の債務、債務者と債権国の債務関係に焦点を当て債務形態を軸に検討する。

2. 債務者の外国債務の推移

ナチス期初期の33年2月末時点の債務者の外国債務の構成についてはすでにみたように、最大の債務者は外国総債務の約50%を占める商工業であった。次いで銀行の約26%、ライヒの約16%、邦等の7%、ライヒスバンクの3%、その他債務者の4%であった¹⁾。まず最大の債務者である商工業の債務がナチス期にどのように推移したのかをみておこう。

2.1 商工業債務の減少

商工業の外国債務は、33年2月末の82.6億RMから40年9月末の34.2億RMに減少し、減少額は48.5億RMに達する（表2参照）。外国債務の総減少額93.4億RMの52%を占め、

1) この点は、加藤國彦「ナチス初期ドイツの外国債務の実態関係－債務者・債務形態・債権国・債権者：1933年2月末」（和歌山大学経済学会「経済理論」366, 2012年3月）参照。

商工業は債務の減少が最大である債務者である。(1) なかでも長期債務の減少が著しく、①債券発行からなる対非銀行長期債務の減少が24.8億RMと顕著であり、商工業の債務総減少額の51%を占める。また②外国債務の対非銀行長期債務の総減少額45.6億RMのうち商工業の対非銀行債務の減少が5割強を占め最大である。さらに(2) 対銀行短期債務の減少が著しく、①減少額は11.3億RMに達し商工業の債務総減少額の23%を占める。②対銀行短期債務の総減少額34.5億RMの33%を占め、銀行に次いで減少額が大きい。(3) 商工業の債務減少では長期債務の減少が短期債務の減少を大きく上回っている。

減少率をみると、(1) 対銀行長期債務の減少率が81%、対銀行短期債務が70%と極めて高い。(2) それに対して減少額が最大であった対非銀行長期債務では64%と高いが、対非銀行短期債務では31%と高いとはいえない。減少率からみれば、とりわけ対銀行債務の減少が顕著であった。年別の推移をみると、(1) 33年3月以降1年間の減少が最も顕著であり、対非銀行長期債務の減少が極めて著しい。その後減少額は縮小するが、とりわけ36年3月以降の対銀行債務の減少が加わり、減少額は再び増加した。

商工業の債務形態をみると(表3参照)、(1) 商工業の債務総減少額は48.5億RMであるが、①債券の減少20.6億RM、諸貸付の減少16.7億RMで、総減少額のそれぞれ43%、35%で、総減少額の8割弱を占める。次いで、②帳簿債務、ランプールの減少が総減少額のそれぞれ7%超を占める。商工業の債務減少は債券と諸貸付の減少であった。(2) 減少率をみると、①貿易金融にかかわるランプール債務の減少率が80%台と極めて高く、とりわけ真正・非真正債務とも減少率は80%－90%台と著しく高い。②債券の減少率も60%台と高く、諸貸付、HYPの減少率は50%台で、帳簿債務では30%台で高いとはいえない。商工業の減少率は59%で、他の債務者と比べる高いといえる。(3) 年別の減少額をみると、①33年3月以降の1年間の減少が顕著でありとりわけ債券の減少が著しく、債券減少額はこの1年間の総減少額の63%、債券総減少額の57%を占めていた。さらに②36年3月以降の1年間の減少も著しくとりわけ諸貸付の減少が顕著であり、その後も減少が継続している。この点は帳簿債務やHYPにも同様の減少傾向がみられる。総じて、対非銀行長期債務－債券の減少、対銀行短期債務－諸貸付・ランプールの減少という対応関係がみられる。

2.2 銀行債務の増減

商工業に次ぐ債務者である銀行の外国債務は、33年2月末の49.1億RMから40年9月末の18.2億RMに減少し、減少額は30.9億RMに達し、外国債務総減少額93.4億RMの33%を占める(表2参照)。とりわけ(1) 銀行の外国の銀行に対する対銀行短期債務の減少額は21.4億RMに達し、①銀行の総減少額の69%を占め、②外国債務総減少額93.4億RMの23%を占め、③対銀行債務の総減少額34.5億RMの62%を占める。対銀行短期債務の減少が顕著である。(2) 主に債券債務からなる対非銀行長期債務の減少が8.4億RMで、①銀行

の総減少額の27%、②外国債務の総減少額の9%、③対非銀行長期債務の総減少額の17%を占める。銀行の債務総減少の9割超がこの二つの債務形態の減少によるが、他方で対非銀行短期債務が増加している点は留意してよい。

減少率をみると、対銀行長期債務で95%と極めて高く、対銀行短期債務、対非銀行長期債務でも70%台と高いが、減少額・減少率からみると、銀行債務の減少は商工業とは異なり短期債務の減少が特徴的である。年別の推移をみると、総減少額の5割強が33年3月以降の1年間に集中し、とりわけ対銀行短期債務と対非銀行長期債務の減少がこの1年間の減少の8割弱を占める。その後減少額は縮小するが、減少の大半は対銀行短期債務の減少であった。

各債務形態の減少をみると（表3参照）、(1) 大半が短期債務からなるランプール債務の減少が16.7億RMと最大で、次いで債券で8.1億RM、現金前貸で4.7億RMの減少が続く。他方で、その他債務とロロ債務がとりわけ38年3月以降急増している。なお、表2と表3の銀行の総減少額が大きく異なるのは40年9月末の債務残高が異なるからであるが、この点については3.7で後述する。減少率をみると、ランプール債務で86%ときわめて高く、諸貸付、現金前貸、債券、HYPの長期債務でも70%台と高い。銀行の債務は長短債務を問わず減少率が高い。年別の推移をみると、33年3月以降の2年間とりわけ33年3月以降の1年間の減少が顕著である。短期債務のランプール、現金前貸そして長期債務の債券の減少が著しく、この1年間に集中していた。総じて、対銀行短期債務－ランプール・現金前貸の減少、対非銀行長期債務－債券減少、対非銀行短期債務－ロロ債務の増加という対応関係がよみとれる。

2.3 ライヒ債務の増減

ライヒの外国債務は、ドーズ債・ヤング債の賠償公債の発行と財政危機救済のためのクロイガー・ローンそしてリー・ヒギンソンからの金融的支援からなる。ライヒの外国債務は、33年2月末の29.1億RMから40年9月末の15.8億RMに減少し、減少額は13.3億RMに達し、外国債務の総減少額の14%を占める（表2参照）。長期債務の減少は長期債務総減少額の23%を占め、商工業に次いで大きく減少した。減少率をみると、ライヒの債務減少が46%、長期債務の減少率が52%で、高いというわけではない。年別の推移をみると、33年3月以降の1年間の減少が総減少の7割を占め、とりわけ長期債務の減少が著しい。なお40年9月末ライヒの対銀行・対非銀行債務は邦等の債務を含む数値である。

債務形態をみると（表3参照）、(1) ライヒの減少額13.3億RMのうち大半は債券の減少11.6億RMと諸貸付であるリー・ヒギンソンからの国際的支援額の返済額223百万RMである。32年4月20日、銀行団との延長協定により33年11月10日までに支払う協定を結んだが、為替状況の悪化から一部履行されたのみで191百万RMが短期債務として残った。

(2) 債券の減少率は47%と過半以下であり、諸貸付の減少率は56%である。(3) 年別の推移では、33年3月以降の1年間の減少が顕著であり、減少額のうち債券が76%、諸貸付が24%を占める。総じて、ライヒの債務減少は、対非銀行長期債務－債券の減少、対銀行短期・長期債務－諸貸付の減少という対応関係にあった。

2.4 邦等の減少

邦等の外国債務は33年2月末の13.1億RMから40年9月末の7.6億RMに減少し、減少額は5.5億RMに達し、外国債務総減少額の6%を占める（表2参照）。外国債務の減少は、邦および地方都市の主に財政悪化のために発行された外国債券による対非銀行長期債務の減少と、対銀行短期債務の減少にあった。減少率をみると、短期債務で81%と極めて高く、減少額が大きい長期債務では30%台と低い。38年3月以降に長期債務が増加したからである。年別の推移をみると、33年3月以降の1年間の減少が総減少額の78%を占め、この1年間に集中している。とりわけ対非銀行長期債務の減少が著しい。

債務形態の推移をみると（表3参照）、減少額5.5億RMのうち債券の減少2.8億RMと総減少額の過半超を占め最大であり、次いでその他債務1.3億RM、諸貸付0.7億RMが減少し、それぞれ総減少額の23%、13%を占める。減少率をみると、その他債務で99%ときわめて高く、諸貸付で50%台であるのに対して、38年以降債券の増加から債券の減少率は29%と高いとはいえない。年別の推移をみると、33年3月以降1年間の著しい減少はこの1年に集中していた債券の急減にあった。その後も減少が続くが38年3月以降債券が増加した。総じて、ライヒと同様に対非銀行長期債務－債券の減少、そして対銀行短期債務－その他債務・諸貸付の減少という対応関係にあった。

2.5 ライヒスバンク債務の減少

ライヒスバンクの外国債務は、恐慌期の31年6月米英仏の中央銀行・BISによる国際的な金融支援100百万\$（420百万RM）とアメリカの銀行によるライヒスバンクの姉妹銀行であるドイツ金割引銀行への金融的な準備資金の供与からなる。この金融支援は返済に関する国際交渉が行われ一部の返済と支払延長がなされたが、外国の中央銀行からの国際的支援額は34年4月に全てが返済された。債務形態は外国の中央銀行からの支援362百万RMがBISの所在国スイスからの現金前貸、アメリカの銀行からの金割引銀行への支援190百万RMが諸貸付に計上され、いずれも対銀行短期債務であった（表2、表3参照）。

2.6 転換金庫債務の増減

転換金庫は33年6月9日の「外国に対する支払義務に関する法令」に基づき設立された。ドイツの債務者は利払・債券償還などを外国債権者に外貨建てで直接トランスファーするので

はなく、転換金庫にRMで支払い、支払義務は法的には債務者から転換金庫に移った。ライヒスバンクが債権者へのトランスファーを行うかどうかを決定した。国内的な支払と対外的なトランスファーを分離したといえよう。36年2月末時点の転換金庫の債務には為替清算協定国との精算勘定の債務が新たに加わった。37年5月27日の外国に対する満期資本の規制に関する法令により貨幣・資本取引の満期債務も転換金庫へのRM建支払が認可された。

転換金庫の債務は40年9月末には（出典）資料には掲載されず不明であるが、34年2月末の174百万RMから38年2月末の816百万RMに達した（表2参照）。(1) 36年2月末までの債務が増加した時期には対銀行短期債務の増加に対非銀行長期債務の増加が加わる。(2) 36年3月以降の減少した時期には対非銀行長期債務が増加したのに対して、対銀行短期債務は大きく減少している。

債務形態をみると（表3参照）、現金前貸、債務者から転換金庫にRMで支払われた債務（転換マルク）と精算勘定の債務が含まれているロ口債務、転換金庫が発行した外貨建の基金債が含まれているその他債務である。(1) 36年2月末までの増加期には、①ロ口債務の増加568百万RMが極めて顕著でありとりわけ「閉鎖債権」とされた債務の増加が著しい。②現金前貸の債務も239百万RM、その他債務も102百万RM増加している。(2) 36年3月以降の減少期には、①現金前貸、ロ口債務が減少し、②その他債務は200百万RM急増している。①対銀行短期債務－ロ口債務（閉鎖債権）・現金前貸の増減、対非銀行長期債務－ロ口債務（閉鎖債権）・その他債務の増加という対応関係がみられる。38年3月以降の債務の減少は40年9月末の債務が資料には掲載されていないため、38年2月末の残高をマイナスとした。

2.7 その他債務者債務の増減

以上の債務者以外からなるその他債務者の外国債務は、前述してきた各債務者の債務の推移と大きく異なり債務は38年3月から40年9月末に11.7億RM増加し、ナチス期全体として10億RM増加した（表2参照）。この時期になぜ債務が増加したのかについては3.7で後述するが、(1) 38年2月末までの債務の推移をみると、その他債務者の債務は、各債務者の債務が減少していた33年3月以降に増加し、その後減少に転じる。とりわけ対非銀行長期債務の減少が著しい。(2) 38年3月以降40年9月末の間には対銀行短期債務、対非銀行短期債務がそれぞれ6億RM超近く急増している。

表2で加算されていた38年以降の債務の急増は表3では銀行に加算されている。それを踏まえ債務形態をみると（表3参照）、(1) その他債務者の債務は33年2月末の7.8億RMから40年9月末の5.1億RMに減少し、この間減少額は2.7億RMに達する。そのうち諸貸付とHYPの債務の減少が著しく、総減少額の94%を占める。(2) 減少率をみると、諸貸付で58%と高いが、HYPでは45%と高いとはいえない。(3) 年別にみると、33年3月以降の増加はその他債務の増加であり、その後の減少はその他債務、諸貸付、HYPの減少に

よる。34年3月以降の増減は、対非銀行長期債務－貸付・その他債務の増減という対応関係がみられる。

以上のように、33年3月から40年9月末の外国債務は、債務者別にみると最大の債務者の商工業・銀行・ライヒおよび邦等の公的機関での減少が顕著であった。(1) 商工業の債務では対非銀行長期債務－債券債務の減少、対銀行短期債務－諸貸付の減少が顕著である。(2) 銀行債務では対銀行短期債務－ランブル債務の減少、対非銀行長期債務－債券の減少が顕著であった。他方その他債務・ロロ債務は増加していた。(3) ライヒの債務では対非銀行長期債務－債券の減少、対銀行長期債務－国際的金融支援の返済による諸貸付の減少が加わった。(4) 邦等の債務では対銀行長期債務－債券の減少、対銀行短期債務－その他債務の減少が加わった。(5) ライヒスバンクの債務では、対銀行短期債務－国際的支援額の返済による現金前貸・諸貸付の減少であった。(5) 転換金庫の債務では38年2月末までは対銀行短期債務－ロロ債務・現金前貸の増減、対非銀行短期・長期債務－ロロ債務・その他債務の急増であった。しかし、40年9月末の債務は掲載されていないために、38年2月末の債務残高を減少額とみなし、債務の増減はゼロとした。(6) その他債務者では、38年3月以降40年9月にかけ対銀行・対非銀行の短期債務が増加していることに留意する必要があるが、対銀行・対非銀行短期債務－その他債務の増減が対応していた。

3 債権国債務の増減

債権国別にみた外国債務の増減は表4、表5に示すとおりである。ここでは、二つの表をもとに各債権国債務の増減の特徴をみることにする。まず最大の債権国であり減少が最も大きい債権国であるアメリカ債務からみることにする。

3.1 アメリカ債務の急減と増加

アメリカ債務は33年2月末の債務残高77.3億RMから40年9月末の25.1億RMに減少し、(1) 減少額は52.2億RMに達し、外国債務総減少額93.4億RMの56%を占める(表4参照)。アメリカは債務が減少した最大の債権国である。とりわけ①非銀行長期債務と対銀行短期債務の減少が顕著であり、両者の債務の減少がアメリカ債務の減少額52.2億RMの95%を占める。さらに②対非銀行長期債務の総減少額49.2億百万RMの63%がアメリカ債務の減少であり、対銀行短期債務の総減少額34.5億RMの53%がアメリカ債務の減少である。(2) 減少率をみると、対銀行債務では短期・長期債務において90%超と極めて高く、対非銀行長期債務でも67%と高い。(3) 年別にみると、①33年3月以降の1年間の減少額は36.3億RMに達し、アメリカ債務総減少額52.2億百万RMの7割がこの1年間に集中し、②この1年間の総減少額50.5億百万RMの7割超がアメリカの債務の減少であった。

債務形態をみると(表5参照)、(1) 債券の減少が29.9億RM、ランブルの減少が12.1

表4 債権国別の外国債務残高と増減：対銀行・対非銀行債務、短期・長期債務別

（百万 RM. %）																					
	1932年2月	1933年2月	1934年2月	1935年2月	1936年2月	1937年2月	1938年2月	1939年2月	1940年2月	1940年9月	総計	A割合	B割合	C割合	減少率						
ア	(1) 対銀行債務	2819	2522	1009	769	777	676	508	156	-298	-1513	-240	8	-101	-168	-352	45.3	25.3	-1843	-93.8	
	①短期債務	2865	1996	965	754	763	662	493	153	-570	-1031	-211	9	-101	-169	-340	35.3	19.7	-2366	-92.3	
	②長期債務	254	526	44	15	14	15	3		272	-482	-29	0	-1	1	-12	10.0	5.6	39.3	-99.4	
イ	(2) 対非銀行債務	5573	5211	3098	2774	2552	2421	2389	2357	-362	-2113	-324	-222	-131	-32	-32	54.7	30.5	-2854	-54.8	
	①短期債務	662	542	497	508	520	503	547	793	-45	-11	12	-17	44	246	251	-4.8	-2.7	69.9	46.3	
	②長期債務	4911	4669	2601	2266	2033	1918	1842	1564	-242	-2068	-335	-233	-115	-76	-278	33.2	33.1	-3105	-66.5	
エ	合 計	8392	7733	4107	3543	3330	3097	2897	2513	-660	-3626	-564	-213	-233	-200	-384	100.0	55.9	-5220	-67.5	
	①短期債務	3227	2537	1462	1262	1282	1164	1040	947	-680	-1075	-200	20	-118	-124	-93	36.5	17.0	-1500	-69.8	
	②長期債務	5165	5196	2644	2281	2048	1932	1857	1567	-30	-2552	-363	-233	-116	-75	-290	69.5	38.8	-3629	-62.8	
オ	(1) 対銀行債務	1161	862	735	692	697	660	642	379	-299	-107	-63	5	-37	-18	-263	48.3	59.9	-483	-56.0	
	①短期債務	1072	779	685	641	649	612	597	350	-293	-94	-44	8	-37	-15	-247	53.2	4.6	-428	-55.1	
	②長期債務	89	83	69	51	48	46	45	29	-6	-14	-18	-3	0	-2	-17	5.4	6.7	0.6	-65.1	
カ	(2) 対非銀行債務	1254	1262	969	924	882	889	894	938	8	-293	-45	-32	-3	5	44	-324	40.1	3.5	-324	-25.7
	①短期債務	214	264	237	261	193	193	200	337	50	-27	24	-68	0	7	137	73	-9.0	20.3	27.7	-39.8
	②長期債務	1040	997	733	663	700	696	693	600	-43	-264	-70	37	-4	-3	-93	-397	49.2	4.2	-482	-44.0
キ	合 計	2415	2124	1724	1617	1590	1549	1536	1317	-291	-400	-107	-27	-41	-13	-219	100.0	8.6	-807	-38.0	
	①短期債務	1286	1044	922	902	841	805	797	687	-242	-122	-20	-61	-36	-8	-110	-357	44.2	3.8	-110	-34.2
	②長期債務	1129	1080	802	714	748	744	739	630	-49	-278	-88	34	-4	-5	-109	-450	55.8	4.8	-72	-41.7
ク	(1) 対銀行債務	1585	1354	1107	1040	964	887	595	544	-231	-247	-67	-76	-277	-92	-51	-810	49.8	8.7	-169	-59.8
	①短期債務	1090	880	702	640	603	401	360	466	-210	-178	-62	-37	-202	-41	106	-414	25.5	4.4	12.0	-47.0
	②長期債務	495	474	405	400	361	285	235	78	-21	-69	-5	-39	-76	-50	-157	-396	24.4	4.2	29.7	-83.5
コ	(2) 対非銀行債務	1990	1981	1702	1625	1491	1300	1215	1164	-9	-279	-77	-134	-101	-55	-81	-817	50.2	8.7	17.9	-41.2
	①短期債務	571	631	615	572	492	427	405	408	60	-16	-43	-80	-65	-22	3	-223	13.7	2.4	-62.1	-35.3
	②長期債務	1419	1350	1087	1053	998	874	810	756	-69	-263	-34	-53	-124	-34	-84	-594	36.5	6.4	12.1	-44.0
サ	合 計	3575	3334	2809	2665	2454	1967	1840	1708	-241	-525	-144	-211	-467	-147	-132	-1626	100.0	17.4	17.4	-48.8
	①短期債務	1661	1511	1316	1211	1095	828	765	874	-150	-195	-105	-116	-267	-63	109	-637	39.2	6.8	20.6	-42.2
	②長期債務	1914	1823	1493	1454	1359	1159	1075	834	-91	-330	-39	-95	-200	-84	-241	-989	60.8	10.6	15.8	-54.3
シ	(1) 対銀行債務	1894	1727	1222	1165	986	590	445	316	-166	-505	-57	-179	-396	-145	-129	-1411	78.5	15.1	29.5	-81.7
	①短期債務	1536	1365	829	784	606	322	287	246	-171	-536	-45	-178	-284	-35	-41	-1119	62.2	12.0	32.4	-82.0
	②長期債務	358	362	393	380	381	268	157	70	4	-31	-13	-113	-111	-111	-87	-292	16.2	3.1	21.9	-80.7
ス	(2) 対非銀行債務	1288	1238	1238	1199	1220	962	909	941	-40	-90	-39	31	-238	-83	-32	-387	21.5	4.1	8.5	-29.1
	①短期債務	500	488	439	485	552	435	429	464	-12	-49	46	67	-117	-6	35	-24	1.3	0.3	-6.7	-4.9
	②長期債務	788	840	799	714	679	557	480	477	52	-41	-85	-35	-122	-77	-3	-363	20.2	3.9	7.4	-43.2
セ	合 計	3182	3055	2460	2364	2217	1582	1354	1257	-127	-595	-96	-147	-635	-228	-97	-1798	100.0	19.2	19.2	-58.9
	①短期債務	2096	1853	1298	1269	1157	757	716	710	-183	-585	1	-112	-400	-41	-6	-1143	63.6	12.2	37.0	-61.7
	②長期債務	1146	1202	1163	1095	1060	825	638	547	-56	-9	-98	-35	-235	-187	-91	-655	36.4	7.0	10.5	-54.5
ソ	(1) 対銀行債務	305	237	190	254	164	94	45	13	-68	-47	64	-90	-70	-49	-32	-224	42.5	2.4	4.7	-94.5
	①短期債務	286	197	182	230	127	83	39	13	-89	-35	68	-93	-54	-44	-26	-184	34.9	2.0	5.3	-93.4
	②長期債務	19	40	8	24	27	11	6	0	21	-11	-5	3	-16	-5	-6	-40	7.6	0.4	3.0	-100.0
タ	(2) 対非銀行債務	651	665	583	607	382	449	355	303	-46	-22	24	-25	-133	-94	-32	-302	57.3	3.2	6.6	-49.9
	①短期債務	188	132	144	133	130	115	111	110	-36	-8	9	-23	-15	-4	-1	-42	8.0	0.4	-11.7	-27.6
	②長期債務	463	432	438	454	432	334	245	193	-11	-14	16	-2	-118	-89	-52	-259	49.1	2.8	5.3	-57.3
チ	合 計	956	842	773	861	746	543	400	315	-114	-69	88	-115	-203	-143	-85	-527	100.0	5.6	5.6	-62.6
	①短期債務	474	350	306	383	257	198	150	123	-124	-44	77	-116	-69	-48	-27	-227	43.1	2.4	7.3	-64.9
	②長期債務	482	492	467	478	478	345	251	193	10	-25	11	0	-133	-94	-58	-299	56.7	3.2	4.8	-60.8
ツ	(1) 対銀行債務	371	336	327	549	529	537	419	849	-35	-9	222	-20	8	-118	430	513	81.0	-5.5	-10.7	152.7
	①短期債務	323	297	281	513	489	493	403	837	-25	-16	232	-24	4	-90	434	540	85.2	-5.8	-15.6	180.9
	②長期債務	48	39	46	37	38	45	16	12	-9	7	-9	1	7	-29	-4	-27	-4.3	0.3	2.0	-69.2
テ	(2) 対非銀行債務	1459	1294	1467	1276	1233	1228	1210	1415	-165	173	-191	47	-95	-18	205	121	191	-1.3	-2.7	9.4
	①短期債務	873	863	955	894	926	882	904	1187	-10	92	-61	32	-44	22	283	324	51.2	-3.5	90.3	37.5
	②長期債務	586	432	512	382	356	346	307	229	-154	80	-130	13	-49	-39	-78	-203	-32.1	2.2	4.1	-47.0
ト	合 計	1830	1631	1794	1824	1850	1765	1629	2265	-198	163	30	26	-85	-136	636	634	100.0	-6.8	-6.8	38.8
	①短期債務	1196	1159	1238	1408	1418	1376	1307	2023	-37	79	170	10	-42	-69	716	634	136.5	-9.2	-28.0	74.5
ナ	②長期債務	634	472	557	417	433	390	322	241	-161	85	-140	16	-43	-68	-81	-231	-36.7	2.5	3.7	-49.0

(出典) R2501.6753: Forderungen des Auslandes (Banken und Nichtbanken) an die deutsche Wirtschaft nach dem Stand vom 29. Februar 1932. A. R2501.6755: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1933 B Bl.11.

R2501.6756: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1934 B Bl.319. R2501.6757: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1935 B. R2501.6758: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1936 B.

R2501.6759: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1937 A. R2501.6760: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1938 A. R2501.6761: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1939 A. R2501.6762: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1940 A. R2501.6763: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1941 A. R2501.6764: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1942 A. R2501.6765: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1943 A. R2501.6766: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1944 A. R2501.6767: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1945 A. R2501.6768: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1946 A. R2501.6769: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1947 A. R2501.6770: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1948 A. R2501.6771: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1949 A. R2501.6772: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1950 A. R2501.6773: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1951 A. R2501.6774: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1952 A. R2501.6775: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1953 A. R2501.6776: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1954 A. R2501.6777: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1955 A. R2501.6778: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1956 A. R2501.6779: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1957 A. R2501.6780: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1958 A. R2501.6781: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1959 A. R2501.6782: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1960 A. R2501.6783: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1961 A. R2501.6784: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1962 A. R2501.6785: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1963 A. R2501.6786: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1964 A. R2501.6787: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1965 A. R2501.6788: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1966 A. R2501.6789: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1967 A. R2501.6790: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1968 A. R2501.6791: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1969 A. R2501.6792: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1970 A. R2501.6793: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1971 A. R2501.6794: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1972 A. R2501.6795: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1973 A. R2501.6796: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1974 A. R2501.6797: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1975 A. R2501.6798: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1976 A. R2501.6799: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1977 A. R2501.6800: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1978 A. R2501.6801: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1979 A. R2501.6802: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1980 A. R2501.6803: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1981 A. R2501.6804: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1982 A. R2501.6805: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1983 A. R2501.6806: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1984 A. R2501.6807: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1985 A. R2501.6808: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1986 A. R2501.6809: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1987 A. R2501.6810: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1988 A. R2501.6811: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1989 A. R2501.6812: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1990 A. R2501.6813: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1991 A. R2501.6814: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1992 A. R2501.6815: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1993 A. R2501.6816: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1994 A. R2501.6817: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1995 A. R2501.6818: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1996 A. R2501.6819: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1997 A. R2501.6820: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1998 A. R2501.6821: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1999 A. R2501.6822: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 2000 A. R2501.6823: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 2001 A. R2501.6824: Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 2002 A. R2501.

表5 債権国別の債務残高と増減：債務形態別

		1932年 2月	1933年 2月	1934年 2月	1935年 2月	1936年 2月	1937年 2月	1938年 2月	1940年 9月	1933年 2月	1934年 2月	1935年 2月	1936年 2月	1937年 2月	1938年 2月	1940年 9月	総計	割合	減少率	
アメリカ	①債券	4928	4594	2599	2301	2089	1973	1847	1607	-334	-1995	-298	-212	-116	-126	-240	-2987	57.2	-65.0	
	②HYP	57	87	71	62	62	49	34	34	30	-16	-9	0	-13	-15	0	-53	1.0	-60.9	
	③貸付	1403	1270	507	472	474	431	394	275	-133	-763	-35	2	-43	-37	-119	-995	19.1	-78.3	
	④ランプール	1419	1297	536	347	288	237	179	84	-122	-761	-189	-59	-51	-58	-95	-1213	23.2	-93.5	
	(A) 真正	-	678	283	208	161	129	86	20	-	-395	-75	-47	-32	-43	-66	-658	12.6	-97.1	
	(B) 非真正	-	619	253	139	127	108	93	64	-	-366	-114	-12	-19	-15	-29	-555	10.6	-89.7	
	⑤現金前貸	131	116	69	31	24	22	17	5	-15	-47	-38	-7	-2	-5	-12	-111	2.1	-95.7	
	⑥帳簿債務	213	185	99	103	83	89	86	109	-28	-86	4	-20	6	-3	23	-76	1.5	-41.1	
	⑦ロロ債務	35	50	156	170	282	271	223	158	15	106	14	112	-11	-48	-65	108	-0.2	216.0	
	(A) 自由債権	-	11	28	7	5	5	6	3	-	17	-21	-2	0	1	-3	-8	0.2	-72.7	
(B) 閉鎖債権	-	39	128	163	278	266	217	155	-	89	35	115	-12	-49	-62	116	-2.2	297.4		
イギリス	⑧引受・手形	37	32	4	1	1	0	0	-	-5	-28	-3	0	-1	0	0	-32	0.6	-100.0	
	⑨その他債務	169	102	66	56	27	25	118	241	-67	-36	-10	-29	-2	93	123	139	-2.7	136.3	
	合 計	8392	7733	4107	3543	3330	3097	2897	2513	-659	-3626	-564	-213	-233	-200	-384	-5220	100.0	-67.5	
	①債券	954	920	651	590	577	561	555	577	-34	-269	-61	-13	-16	-6	22	-343	42.5	-37.3	
	②HYP	55	50	46	37	32	28	28	16	-5	-4	-9	-5	0	-12	-34	4.2	-68.0		
	③貸付	253	273	232	244	237	241	245	203	20	-41	12	-7	4	4	-42	-70	8.7	-25.6	
	④ランプール	705	528	474	416	435	416	398	236	-177	-54	-58	19	-19	-18	-162	-292	36.2	-55.3	
	(A) 真正	-	202	189	187	193	205	198	105	-	-13	-2	6	12	-7	-93	-97	12.0	-48.0	
	(B) 非真正	-	326	285	228	241	211	200	131	-	-41	-57	13	-30	-11	-69	-195	24.2	-59.8	
	⑤現金前貸	181	131	100	86	88	77	68	36	-50	-31	-14	-2	-11	-9	-32	-95	11.8	-72.5	
⑥帳簿債務	101	94	93	109	57	54	50	38	-7	-1	16	-52	-3	-4	-12	-56	6.9	-59.6		
フランス	⑦ロロ債務	20	32	42	69	68	65	66	85	12	10	27	-1	-3	1	19	53	-6.6	165.6	
	(A) 自由債権	-	7	6	5	5	3	3	2	-	-1	-1	0	-2	0	-1	-5	0.6	-71.4	
	(B) 閉鎖債権	-	25	36	63	62	62	63	83	2	11	27	-1	0	1	20	58	-7.2	232.0	
	⑧引受・手形	39	23	22	4	1	2	6	-	-16	-1	-18	-3	1	4	-6	-23	2.9	-100.0	
	⑨その他債務	107	72	64	62	95	105	121	127	-35	-8	-2	33	10	16	6	55	-6.8	76.4	
	合 計	2415	2124	1724	1617	1590	1549	1536	1317	-291	-400	-107	-27	-41	-13	-219	-807	100.0	-38.0	
	①債券	1227	1216	918	874	824	721	713	681	-11	-298	-44	-50	-103	-8	-32	-535	32.9	-44.0	
	②HYP	186	178	176	182	166	140	131	100	-8	-2	6	-16	-26	-9	-31	-78	4.8	-43.8	
	③貸付	1296	1220	1092	1011	986	773	682	498	-76	-128	-81	-25	-213	-91	-184	-722	44.4	-59.2	
	④ランプール	268	195	131	79	40	25	20	9	-73	-64	-52	-39	-15	-5	-11	-186	11.4	-95.4	
オランダ	(A) 真正	-	90	70	39	22	14	12	0	-	-20	-31	-17	-8	-2	-12	-90	5.5	-100.0	
	(B) 非真正	-	106	62	40	19	10	8	9	-	-44	-22	-21	-9	-2	1	-97	6.0	-91.5	
	⑤現金前貸	121	92	71	115	124	58	35	3	-29	-21	44	9	-66	-23	-32	-89	5.5	-96.7	
	⑥帳簿債務	244	247	264	209	120	88	79	52	3	17	-55	-89	-32	-9	-27	-195	12.0	-78.9	
	⑦ロロ債務	76	108	104	154	167	162	139	116	32	-4	50	13	-5	-23	-23	8	-0.5	7.4	
	(A) 自由債権	-	26	26	24	40	22	6	3	0	0	16	-16	-3	-2	-3	21	1.4	-88.5	
	(B) 閉鎖債権	-	83	79	129	127	139	133	113	-	-4	50	-2	12	-6	-20	30	-1.8	36.1	
	⑧引受・手形	29	17	16	13	2	0	0	-	-12	-1	-3	-11	-2	0	0	-17	1.0	-100.0	
	⑨その他債務	128	61	37	28	25	20	40	248	-67	-24	-9	-3	-5	20	208	187	-11.5	306.6	
	合 計	3575	3334	2809	2665	2454	1987	1840	1708	-241	-525	-144	-211	-467	-147	-132	-1626	100.0	-48.8	
ドイツ	①債券	470	511	484	468	453	306	303	348	41	-27	-16	-15	-147	-3	45	-163	9.1	-31.9	
	②HYP	353	352	365	364	343	259	238	166	-1	13	-1	-21	-84	-21	-72	-186	10.3	-52.8	
	③貸付	1054	1109	996	1004	987	692	539	468	55	-113	8	-17	-295	-153	-71	-641	35.7	-57.8	
	④ランプール	243	200	172	136	59	14	9	4	-43	-28	-36	-77	-45	-5	-5	-196	10.9	-98.0	
	(A) 真正	-	66	47	56	24	4	4	1	-	-19	9	-32	-20	0	-3	-65	3.6	-98.5	
	(B) 非真正	-	135	124	80	35	10	5	3	-	-11	-44	-45	-25	-5	-2	-132	7.3	-97.8	
	⑤現金前貸	664	535	121	111	89	47	21	5	-129	-414	-10	-22	-42	-26	-16	-530	29.5	-99.1	
	⑥帳簿債務	113	90	91	81	66	51	41	35	-23	1	-10	-15	-15	-10	-6	-55	3.1	-61.1	
	⑦ロロ債務	113	140	141	126	152	131	131	117	27	1	-15	26	-21	0	-14	-23	1.3	-16.4	
	(A) 自由債権	-	22	24	20	6	3	6	4	-	2	-4	-14	-3	3	-2	-18	1.0	-81.8	
(B) 閉鎖債権	-	119	117	106	146	128	125	113	-	-	-2	-11	-40	-18	-3	-12	6	0.3		
イタリア	⑧引受・手形	50	31	17	5	2	1	1	-	-19	-14	0	-12	-2	-2	-1	-31	1.7	-100.0	
	⑨その他債務	122	87	74	57	63	79	71	114	-35	-13	-17	6	16	-8	43	27	-5.5	31.0	
	合 計	3182	3055	2461	2364	2217	1582	1354	1257	-127	-594	-97	-147	-635	-228	-97	-1798	100.0	-58.9	
	①債券	442	433	417	420	419	307	223	185	-9	-16	3	1	-112	-84	-38	-248	47.1	-57.3	
	②HYP	11	10	12	14	13	11	11	4	-1	2	2	-1	-2	0	-7	-6	1.1	-60.0	
	③貸付	84	66	70	105	107	73	52	28	-18	4	35	2	-34	-21	-4	-38	7.2	-57.6	
	④ランプール	170	125	88	51	22	9	4	2	-45	-37	-37	-29	-13	-5	-2	-123	23.3	-98.4	
	(A) 真正	-	59	38	28	13	4	2	1	-	-21	-10	-15	-9	-2	-1	-58	11.0	-98.3	
	(B) 非真正	-	66	49	23	10	5	2	1	-	-17	-26	-13	-5	-3	-1	-65	12.3	-98.5	
	⑤現金前貸	69	59	39	119	79	35	2	0	-10	-20	80	-40	-44	-33	-2	-59	11.2	-100.0	
スウェーデン	⑥帳簿債務	74	69	51	58	31	38	35	34	-5	-18	7	-27	7	-3	-1	-35	6.6	-50.7	
	⑦ロロ債務	68	58	71	64	55	54	61	41	-10	13	-7	-9	-1	7	-20	-17	3.2	-29.3	
	(A) 自由債権	-	11	14	8	5	2	6	1	-	3	-6	-3	-3	4	-5	-10	1.9	-90.9	
	(B) 閉鎖債権	-	47	57	55	50	51	55	40	-	10	-2	-5	1	4	-15	-7	1.3	-14.9	
	⑧引受・手形	12	7	5	6	1	1	0	-	-5	-2	1	-5	0	0	-1	-	7	1.3	-100.0
	⑨その他債務	26	15	20	24	19	15	11	21	-11	5	4	-5	-4	-4	10	6	-1.1	40.0	
	合 計	936	842	773	861	746	543	400	315	-114	-69	-88	-115	-203	-143	-85	-527	100.0	-62.6	
	①債券	236	227	169	157	146	134	135	147	-9	-58	-12	-11	-12	1	12	-80	-12.6	-35.2	
	②HYP	76	96	132	107	99	91	82	59	20	36	-25	-8	-8	-9	-23	-37	-5.8	-38.5	
	③貸付	454	449	447	364	384	344	297	291	-5	-2	-83	20	-40	-47	-6	-158	-24.9	-35.2	
その他国	④ランプール	34	11	10	2	2	2	3	1	-23	-6	-9	3	-3	1	-2	-10	-1.6	-100.0	
	(A) 真正	-	3	9	0	2	1	1	0	-	-4	-9	0	-1	0	-1	-5	-0.8	-100.0	
	(B) 非真正	-	6	2	2	1	2	2	1	-	-4	0	-1	1	0	-1	-5	-0.8	-83.3	
	⑤現金前貸	98	55	55	80	58	98	71	90	-43	0	25	-22	40	-27	19	35	5.5	63.6	
	⑥帳簿債務	321	249	236	268	228	233	263	366	-72	-13	32	-40	5	30	103	117	18.5	47.0	
	⑦ロロ債務	333	313	309	562	638	664	563	471	-20	-4	253	76	26	-101	-92	158	24.9	50.5	
	(A) 自由債権	-	127	126	76	79	82	55	30	-	-1	-50	3	3	-27	-25	-97	-15.3	-76.4	
	(B) 閉鎖債権	-	184	182	487	559	584	508	441	-	-2	305	72	25	-76	-67	257	40.5	139.7	
	⑧引受・手形	65	44	42	23	21	11	27	-	-21	-2	-19	-2	-10	16	-27	-44	-6.9	-100.0	
	⑨その他債務	213	187	393	264	271	189	187	841	-26	206	-129	7	-82	-2	654	654	100.2	349.7	
合 計	1830	1631	1793	1824	1850	1765	1629	2265	-199	162</										

億 RM、諸貸付の減少が 10 億 RM で、総減少額のそれぞれ 6 割弱、2 割強、2 割弱を占め、これらの三つの債務形態の減少がアメリカ債務の大半である。①ランプールの減少では真正債務の減少が非真正債務の減少をやや上回っている。HYP、引受・手形債務の減少は大きいとはいえない。他方、②ロロ債務では 36 年 2 月末まで増加、その後減少するが、いずれも「閉鎖債権」の増減である。さらに③その他債務では 37 年 3 月以降増加に転じている。(2) 減少率をみると、ランプール債務、現金前貸で 90% 超ときわめて高く、諸貸付で 70% 台、債券、HYP で 60% 台と高く、帳簿債務では 40% と高いとはいえない。(3) 年別にみると、33 年 3 月以降の減少ではとりわけ債券、ランプール、諸貸付の減少が顕著であり、その後の減少も主に債券の減少を軸に継続している。総じて、対非銀行長期債務－債券の減少、対銀行短期債務－ランプール、諸貸付の減少を軸に、対銀行短期債務－ロロ債務・その他債務の減少、対非銀行短期債務－ロロ債務の増加、対非銀行長期債務－その他債務の増加という対応関係がみられる。

3.2 オランダ債務の増減

オランダはアメリカに次ぐ第 2 位の債権国であるが、(1) オランダ債務は 33 年 2 月末の債務残高 33.3 億 RM から 40 年 9 月末の 17.1 億 RM に減少し、減少額は 16.3 億 RM に達した(表 4 参照)。①減少額は外国債務総減少額 93.4 億 RM の 17% を占める。スイスに次ぐ第三位の債務減少国である。②対非銀行長期債務の減少額 5.9 億 RM、対銀行短期債務の減少額 4.1 億 RM、対銀行長期債務の減少額 4.0 億 RM が顕著であり、オランダ債務減少の主要債務である。(2) 減少率をみると、対銀行長期債務で 83.5% ときわめて高いが、他の債務では減少率は 40% 台で高いとはいえない。(3) 年別にみると、33 年 3 月以降、36 年 3 月以降の 1 年間の減少が著しく、前者では対非銀行長期債務の減少、後者では対銀行短期債務の減少が著しい。

債務形態の減少をみると(表 5 参照)、(1) 諸貸付の減少額 7.2 億 RM、債券の減少額 5.4 億 RM が著しく、総減少額のそれぞれ 44%、33% を占める。次いで帳簿債務、ランプールの減少が著しく、総債務のそれぞれ 12% を占める。38 年 3 月以降その他債務が増加している。(2) 減少率をみると、ランプールで 95%、現金前貸で 97% ときわめて高く、また帳簿債務で 79%、諸貸付で 59% と過半を超えるが、債券、HYP では 40% 台で高いとはいえない。(3) 年別にみると、33 年と 35 年 3 月以降の 2 年間の減少額が顕著であるが、減少の多くは債券・諸貸付の減少による。総じて、オランダ債務の減少は主に対非銀行長期債務－債券の減少、対銀行短期債務－諸貸付・ランプール債務の減少、対非銀行債務－帳簿債務の減少という対応関係がみられる。他方でその他債務が増加している点は留意しておいてよい。

3.3 スイス債務の減少

第3位の債権国スイス債務は33年2月末の債務残高30.7億RMから40年9月末の12.6億RMに減少し、減少額は18.0億RMに達した（表4参照）。(1) 減少額は外国債務総減少額93.4億RMの19%を占め、アメリカに次ぐ第二位の減少国である。スイス債務の減少では、①対銀行短期債務の減少が最も顕著でスイス債務の減少の62%を占め、また②対銀行債務減少額34.5億RMの32%を占め、アメリカの53%に次ぐ債務の減少国である。(2) 減少率をみると、対銀行短期・長期債務において80%超ときわめて高いのに対して、対非銀行長期債務では40%台と高いとはいえない。(3) 年別の推移をみると、①スイス債務の減少は36年3月以降の1年間の減少額が6.4億RMと最も著しく、この1年間の減少が最大で、次いで②33年3月以降の1年間の6.0億RMでこの2年間の減少が総減少額の7割弱を占める。③前者では主に対銀行短期債務の減少が顕著であり、後者ではそれに対非銀行債務の減少が加わる。

債務形態をみると（表5参照）、(1) 減少額は諸貸付6.4億RM、現金前貸5.3億RMで総減少額のそれぞれ36%、30%を占め、次いでランブール、HYP、債券の減少が総減少額のそれぞれ10%前後占める。(2) 減少率をみると、現金前貸、ランブールで90%超ときわめて高く、諸貸付、HYPで50%台、債券では30%台と高いとはいえない。(3) 年別にみると、36年3月以降・33年3月以降の2年間の減少が著しかったが、前者では国際的支援の完済による現金前貸と諸貸付の減少、後者では諸貸付と債券の減少による。総じて、対銀行短期債務－諸貸付、現金前貸、ランブールの減少、対非銀行長期－債券・HYPの減少という対応関係がみられる。

3.4 イギリス債務の増減

イギリス債務は、33年2月末の債務残高21.2億RMから40年9月末の13.2億RMに減少し、減少額は8.1億RMに達し、外国債務総減少額93.4億の9%を占める（表4参照）。(1) 対銀行短期債務と対非銀行長期債務の減少が総減少額のほぼ大半を占める。(2) 減少率をみると、対銀行短期債務で55%であるが、対非銀行債務では20-30%台で高いとはいえない。他債権国と比べイギリス債務の減少率は38%と低い。(3) 年別にみると、33年3月以降の1年間の減少が大きく、38年3月以降対銀行短期債務が減少し、他方で対非銀行短期債務が増加している。

債務形態の減少をみると（表5参照）、(1) 債券減少が3.4億RM、ランブール減少が2.9億RMで総減少額のそれぞれ43%、36%を占め、この二つの債務形態の減少が最も大きく、次いで諸貸付が9%、現金前貸が12%、帳簿債務が7%を占める。他方で口口債務の閉鎖債権、その他債務が増加している。(2) 減少率をみると、現金前貸で70%台と高く、帳簿債務、ランブールで50%台であるのに対して、最も減少額が大きい債券では減少率が30%台、ま

た諸貸付では20%台と低い。(3) 年別の推移をみると、33年3月以降1年間の減少は債券の減少による。38年3月以降ランブール債務が大きく減少しているが、開戦の影響が作用したといえよう。総じて、対非銀行長期－債券の減少、対銀行短期債務－ランブール・現金前貸・諸貸付の減少という対応関係がみられる。他方ロロ債務・その他債務の増加は留意してよい。

3.5 フランス債務の減少

フランス債務は、33年2月末の債務残高8.4億RMから40年9月末の3.2億RMに減少し、減少額は5.3億RMに達した（表4参照）。(1) 減少額は外国債務総減少額93.4億の約6%を占める。債務の減少は対非銀行長期債務と対銀行短期債務で著しく、総減少額の8割超を占める。(2) 減少率をみると、対銀行債務で90%台超と極めて高く、また対非銀行長期債務でもアメリカの60%台に次ぐ57%と高い。フランスは賠償公債とりわけヤング公債の引受国であり、短期債務のランブールの減少も著しい。(3) 年別の推移をみると、36年3月以降の減少が著しく、対銀行短期の減少に対非銀行長期債務の減少が加わる。

債務形態をみると（表5参照）、(1) 債券の減少額2.5億RM、ランブールの減少額1.2億RMで、総減少額のそれぞれ47%、23%を占め、この二つの債務形態が減少の大半を占める。次いで現金前貸が11%、諸貸付・帳簿債務がそれぞれ7%を占める。(2) 減少率をみると、国際的金融支援の完済で現金前貸で100%、ランブール債務で98%ときわめて高く、また債券・諸貸付・帳簿債務でも50%台であり、減少率は63%とアメリカに次いで高い債権国である。(3) 年別にみると、ランブールの減少が33年3月以降顕著であり、35年3月以降では債券と現金前貸の減少が著しい。総じて、アメリカと同様に、対非銀行長期－債券の減少、対銀行短期債務－ランブール・現金前貸の減少という対応関係がみられる。

3.6 その他国債務の増減

その他国債務は33年2月末の16.3億RMから40年9月末の22.7億RMに達し、他の債権国債務が急減しているのに対して6.3億RM増加した（表4参照）。38年3月以降債務が増加したからである。(1) 37年2月までは対非銀行債務と対銀行債務の増減が相殺するごとく変動し、37年3月以降対銀行・対非銀行債務が減少した。38年3月以降長期債務が減少する一方、とりわけ対銀行・対非銀行短期債務が急増した。(2) 減少率をみると、対非銀行長期債務で47%と高いとはいえない。(4) 年別にみると、33年3月以降増加した後減少するが、38年3月以降債務が急増している。

債務形態をみると（表5参照）、(1) 諸貸付と債券が減少しているのに対して、とりわけその他債務・ロロ債務の「閉鎖債権」が増加している点は注目してよい。(2) 減少率をみると、諸貸付、債券ともに35%と高いとはいえない。(3) 年別の推移をみると、33年3月以降の

1年間にはその他債務が増加し、38年3月以降その他債務と帳簿債務が急増している。総じて、38年2月末までは対非銀行長期債務－債券・諸貸付の減少、対銀行短期債務－ロロ債務の増加、38年3月以降対銀行・対非銀行短期債務－その他債務の急増・ロロ債務の増加という対応関係がみられる。

3.7 38年3月以降の債務の急増

38年以降急増した債務は銀行の債務として加算されている表3によれば、(1)債務形態では「その他債務」の急増であり、債務がその他債務者の債務に加算されている表2によれば、対銀行短期債務と対非銀行短期債務の急増であり、対銀行・対非銀行短期債務－その他債務の急増という対応関係がよみとれる。(2)銀行に含まれている場合銀行のどの債務形態が増加したかをみると（表3参照）、その他債務が急増し、ロロ債務も増加している。(3)その他債務が増加した債権国はどこかをみると（表5参照）、その他国で急増し、オランダ、アメリカでも増加している。40年9月末の銀行債務の急増は、その他債務の急増で、その債権国はその他国、オランダ、アメリカであったいえるが、それは転換金庫のその他債務の増加傾向、債務におけるロロ債務の割合の大きさという債務形態の推移に符合しているといえよう。転換金庫の債務は40年9月末には銀行ないしその他債務者の債務として処理されたものと推測しえる。ちなみに、45年4月21日時点の転換金庫の債務は694百万RMであった。

以上のように、アメリカ債務の減少が最大で、対非銀行長期債務－債券減少、対銀行短期債務－ランブル・諸貸付の減少を軸としていた。この点では他債権国の減少にも共通するが、スイス債務では現金前貸（対銀行短期）、HYP（対非銀行長期）、オランダ債務では帳簿債務（対非銀行短期）の減少が加わる。またその他国債務ではその他債務・ロロ債務（対銀行・対非銀行短期債務）が増加している点は留意しておいてよい。

4. 債務形態別

すでにみたように、債務形態は大きく分けると①債券、HYPの長期債務、②ランブル債務、現金前貸、帳簿債務、ロロ債務、引受・手形振出そしてその他債務の短期債務さらに③短期債務かつ長期債務である諸貸付の9つの形態に分けられる。以下では、各債務形態の増減の推移と、各債務形態の債権国と債務者の関連性に注目してその特徴をみることにする。33年2月末の外国債務残高のうち最大の債務形態で大きく減少した債券発行による債務からみることにする。

4.1 債券債務の急減

ワイマール期に商工業の企業、銀行のみならずライヒ・邦等の諸政府も国内での不足資金をまかなうために外国債券を大量に発行し外資を調達していた²⁾。(1)債券発行による債

務残高は33年2月末の79億RMから40年9月末の35.5億RMと大きく減少し、減少額は43.4億RMに達した(表6参照)。(1)債券減少額が外国債務総減少額93.4億RMの47%を占め、減少額が最も大きい債務形態であった。(2)債券には短期債務もあるが大半は満期償還1年以上の長期債務であり、債券保有の投資家を債権者とする対非銀行債務で減少の大半は対非銀行長期債務であった。(3)債券減少額は対非銀行長期債務の総減少額49.2億RMの87%を占める。対非銀行長期債務のうち債券減少が最大である。(2)減少率をみると、減少額が大きいものの減少率は55%であり、後述する他債務形態と比べてとりわけ高いとはいえない。(3)年別の推移をみると、①33年3月以降の1年間の債券減少は26.6億RMに達し、債券総減少額の6割超、②この1年間の総減少額50.5億RMの53%を占め、この1年間の債券減少が著しい。

債権国と債務者の減少をみると(表7参照)、(1)債券の総減少額43.6億RMのうちアメリカの債務減少が29.9億RMで、総減少額の7割弱と最大で、次いでオランダの1割超である。債券の最大の起債国アメリカに次いで大きいオランダ起債債券の減少が大きい。(2)減少率ではアメリカの債券が65%と極めて高く、フランス57%を除く他債権国の減少率は高いとはいえない。(3)債務者では商工業の減少額20.6億RMで債券総減少額の47%、次いでライヒ・邦等の公的機関の33%、銀行の19%である。(4)減少率をみると、銀行、商工業の減少率が60-70%と高いのに対して、ライヒ・邦等の減少率は高いとはいえない。(5)年別の推移をみると、①減少が顕著であった33年3月以降の1年間には、アメリカの債券減少額が7割強を占め、債務者では商工業が44%、ライヒ・邦等の公的機関が39%を占め、これらの債務の減少が顕著である。②35年3月以降の1年間にはスイス・フランス・オランダの債券の減少が著しく、債務者では商工業・ライヒ等の公的機関の債券の減少が著しい。

総じて、33年3月以降の急減は33年・34年のドル切下げの影響が大きかったといつてよいが、その後の減少はドル切下げだけでは説明しきれない。前述した転換金庫への利払いとともに償還債券のRMでの支払い、34年以降の転換金庫による外貨建基金債の発行によるトランスファーの資金確保、34年以降の金割引銀行のRM建借款債の信託業務の受託、下落したドイツの既発行外国債券の海外市場での買取などが債券減少に大きく寄与していたといえよう。

4.2 HYPの増減

HYPは債券と同様長期債務であるが、債権者は外国の銀行と銀行以外の債権者で、対銀行・対非銀行債務である(表6参照)。(1)HYPの債務残高は33年2月末の7.7億RMから40年9月末の3.8億RMに減少し、減少額は3.9億RMに達する。①HYPの減少は外国

✓ 2) この点についての詳細は、加藤國彦「ナチス初期ドイツの外国債務の構成－1932年2月末、1933年2月末」Faculty of Economics Wakayama University, Working paper Series (2012.2.29. 12-01) 参照。

債務総減少額の4%と高くはないが、長期債務の総減少額62.4億RMの9%を占め、対銀行・対非銀行債務の長期債務の減少が著しく、②他方で対非銀行短期債務が増加している。(2) 減少率は対銀行長期債務、対非銀行長期債務で79%、91%と極めて高く、長期債務の減少が著しい。(3) 年別にみると、長期債務の減少は36年3月以降に顕著であるのに対して、短期債務が38年2月末にかけ増加し、長短債務の変動が相殺する関係にある。HYPの償還期間が債券と比べて短期であることと関連している。

債務者と債権国をみると（表7参照）、(1) 減少額3.9億RMのうち商工業が総減少額の68%、その他債務者が22%を占める。(2) 債権国ではスイスが総減少額の47%、オランダが20%、アメリカが14%を占める。(3) 減少率をみると、商工業、その他債務者で53%、45%と高くはないが銀行・邦等で70%台と高い。債権国ではスイス、オランダの減少率が40-50%であるのに対して、他の債権国で60%台と高い。(4) 年別にみると、36年3月以降の著しい減少では商工業-スイスの減少との対応関係がみられる。総じて、商工業-オランダ・スイスの商工業・銀行を軸に長期債務と短期債務の交互の増減を通して推移している。

4.3 諸貸付の減少

外国の諸貸付による債務は、債権者が外国の銀行と銀行以外からなる対銀行・対非銀行債務で短期債務が長期債務を上回る債務である。諸貸付の債務は33年2月末の43.9億RMから40年9月末の17.6億RMに減少し、減少額は26.2億RM（うち短期債務14.8億RM、長期債務11.5億RM）に達する（表6参照）。(1) 債券に次いで大きく減少した債務形態で、諸貸付の減少額は外国債務総減少額の28%を占める。①対銀行債務減少額47.8億RMのうち諸貸付の減少が44%を占め、ランブール債務とともに二大債務形態である。②長期債務の減少でも債券の減少には及ばないが減少が大きく、とりわけ対銀行長期債務の総減少額13.3億RMのうち66%を占め、最大の減少債務である。(2) 減少率をみると、対非銀行債務では30%台であるのに対して、対銀行短期・長期債務では70-80%台と極めて高く、諸貸付の債務減少は対銀行短期・長期債務で著しい。(3) 年別の推移をみると、33年3月以降の1年間の減少が著しいが、36年3月以降も減少が継続し、いずれも対銀行の短期・長期債務の減少である。

債務者と債権者の減少をみると（表7参照）、(1) 総減少額26.2億RMのうち商工業の減少額が64%を占め最大で、銀行の18%、ライヒ、ライヒスバンクがそれぞれ9%、7%を占める。ライヒスバンク・ライヒの債務減少は前述した国際的支援額の返済による。(2) 債権国ではアメリカ債務の減少額10.0億RMが総減少額の38%と著しく、オランダの27%、スイスの24%である。アメリカの債務減少には国際的支援額の返済が含まれ減少額の過半超を占める。(3) 減少率はライヒスバンクで100%、銀行の78%ととりわけ高く、商工業の減少率は50%台である。債権国ではアメリカの減少率が78%と高いが、オランダ、スイスの

表6 債務形態別の外国債務残高と増減：対銀行・対非銀行債務、短期・長期債務別

	1932年2月	1933年2月	1934年2月	1935年2月	1936年2月	1937年2月	1938年2月	1939年2月	1940年9月	1940年9月増減	増減率	(百万RM, %)
債権	8253	7901	5238	4810	4508	4002	3776	3545	3356	44	-286	-55.1
(①) 対非銀行債務	333	228	209	229	268	224	245	167	102	167	-61	-17.0
(②) 対銀行債務	7920	7673	5029	4582	4240	3778	3530	3379	3254	125	-426	-5.4
(1) 対銀行債務	340	327	309	297	257	198	182	102	13	-18	-44	-1.4
(①) 短期債務	98	40	17	34	33	26	12	76	-58	-23	17	-1.1
(②) 長期債務	242	288	292	263	225	172	166	26	46	-24	94	4.4
(1) 対非銀行債務	398	445	463	468	457	379	342	277	47	48	-38	-9.7
(①) 短期債務	107	39	34	87	104	190	190	168	20	-62	17	4.3
(②) 長期債務	291	406	429	381	353	189	152	111	27	-84	-34	-8.4
負債	233	779	802	286	552	559	552	552	552	552	552	552
(①) 短期債務	205	79	36	121	137	102	144	114	160	73	-121	-67
(②) 長期債務	33	693	766	645	578	456	408	438	396	42	-42	-10.0
(1) 対銀行債務	2907	2763	1871	1767	1723	1279	1063	664	234	-444	-115	-33.5
(①) 短期債務	2120	1717	1300	1185	1097	810	672	501	163	-417	-115	-33.5
(②) 長期債務	877	1046	572	582	626	469	391	163	169	-432	-40	-10.0
(2) 対非銀行債務	1547	1625	1473	1433	1452	1275	1146	1098	78	-132	-40	-10.0
(①) 短期債務	844	1049	986	958	976	889	766	789	205	-63	-18	-4.8
(②) 長期債務	703	576	487	475	476	386	380	310	127	-89	-12	-3.0
現金	436	2766	2285	2143	2073	1699	1438	1293	1198	-141	-70	-5.8
(①) 短期債務	2890	2556	1411	1030	848	703	613	336	483	-381	-182	-54.3
(②) 長期債務	2778	2235	1357	1016	846	702	613	336	483	-381	-182	-54.3
支払	61	121	55	14	2	1	1	60	-66	-41	-12	-1.1
(1) 対銀行債務	1215	958	434	525	453	331	212	134	-257	-524	91	-72
(①) 短期債務	1180	950	414	516	441	321	210	134	-250	-516	102	-75
(②) 長期債務	35	28	20	10	12	9	2	0	-7	-3	-3	-0.3
(2) 対非銀行債務	49	20	21	16	10	7	5	19	-9	-5	-6	-0.6
(①) 短期債務	22	14	11	10	10	7	5	19	-9	-5	-6	-0.6
(②) 長期債務	27	6	10	6	0	2	2	0	-2	-2	-2	-0.2
合計	1264	988	455	542	462	337	214	139	-276	-533	87	-80
(①) 短期債務	1228	957	434	532	450	328	211	139	-271	-523	98	-82
(②) 長期債務	36	31	22	10	12	9	3	0	-5	-12	2	-3
(2) 対非銀行債務	1066	954	834	828	585	553	554	634	-132	-100	-6	-6
(①) 短期債務	892	894	807	814	571	545	545	628	-88	-87	7	-243
(②) 長期債務	84	40	27	14	14	8	9	5	-44	-13	0	-6
(1) 対銀行債務	208	281	423	712	764	696	536	316	73	142	289	52
(①) 短期債務	135	148	381	680	762	680	515	315	55	143	289	52
(②) 長期債務	432	421	400	432	506	651	646	672	16	21	32	167
(2) 対非銀行債務	426	409	374	418	576	618	627	651	-17	-35	44	158
(①) 短期債務	11	10	25	14	23	33	21	21	-1	15	11	9
(②) 長期債務	645	701	823	1143	1362	1347	1183	988	56	122	320	219
合計	615	657	765	1104	1338	1297	1146	967	38	108	339	234
(①) 短期債務	26	44	58	40	24	50	37	21	18	-14	-18	-16
(②) 長期債務	137	85	38	29	6	3	11	-	-52	-47	-9	-23
(1) 対銀行債務	136	85	37	20	6	3	11	-	-51	-48	-17	-14
(①) 短期債務	95	68	35	24	11	10	10	-	-36	-31	-10	-10
(②) 長期債務	95	67	67	35	24	14	23	-	-26	0	-32	-11
合計	232	154	106	64	31	17	34	-	-78	-48	-42	-33
(①) 短期債務	229	152	104	55	30	16	34	-	-77	-48	-42	-33
(②) 長期債務	3	2	2	10	1	0	0	-	-1	0	8	10
(1) 対銀行債務	399	267	122	108	66	35	36	705	-132	-145	-13	-43
(①) 短期債務	367	260	109	105	62	32	34	703	-107	-151	-4	-30
(②) 長期債務	32	107	113	3	4	3	2	2	-24	-1	0	-1
(2) 対非銀行債務	375	267	105	103	64	33	33	887	-130	-150	-13	-43
(①) 短期債務	191	130	49	46	28	16	16	870	-130	-150	-13	-43
(②) 長期債務	184	137	56	57	36	17	17	17	-161	-161	-161	-161
合計	765	524	491	500	433	548	548	1592	-241	-130	-163	-9
(①) 短期債務	542	486	515	421	347	214	200	1573	-56	29	-94	-74
(②) 長期債務	223	38	139	153	199	185	101	101	70	84	66	66

(出典) 表3と同じ。それにより作成。

(注) 表1、表2、表3の(注)参照。総計は表1参照。債券・銀行債務は対非銀行債務のみであり、ラング・ドル債務は対銀行債務のみであり、合計は表示していない。40年9月末の増減は38年2月末の債務残高を減少額とした。

引受・手形債務の40年9月末の債務残高は(出典)には掲載されていないのでゼロとみなし、40年9月末の増減は38年2月末の債務残高を減少額とした。

債券・銀行債務は対非銀行債務のみであり、ラング・ドル債務は対銀行債務のみであり、合計は表示していない。40年9月末の増減は38年2月末の債務残高を減少額とした。

表7 債務形態別の債権国と債務者（続き）

帳簿債権債務	(A)債権国	(B)債務者	(残高)												増減	割合	減少率						
			1932年2月	1933年2月	1934年2月	1935年2月	1936年2月	1937年2月	1938年2月	1939年2月	1940年2月	1940年9月											
帳簿債権	(A)債権国	①アメリカ ②イギリス ③フランス ④ドイツ ⑤イタリア ⑥その他	213	185	99	103	83	89	86	109	-28	-7	-6	-20	-3	16	-4	-3	23	-76	25.3	-41.1	
			101	94	63	63	57	57	50	38	3	3	3	7	17	16	-4	-3	-12	-56	18.7	-59.6	
			244	247	264	269	126	88	79	52	3	3	3	80	80	-55	-9	-9	-27	-105	65.0	-78.9	
			113	60	61	51	66	51	41	33	-32	-32	-32	15	10	-15	-10	-6	-6	-105	18.3	-61.1	
			74	69	51	58	30	38	35	34	-5	-5	-5	27	27	7	-3	-1	-1	-35	11.7	-50.7	
			321	249	226	228	228	223	263	366	-72	-72	-72	-13	-13	32	30	102	117	-117	-39.0	47.0	
			1063	931	833	828	586	552	553	567	-132	-132	-132	-98	-98	-5	-242	-34	1	14	-364	121.3	-39.1
			2	3	1	1	—	—	—	65	1	1	1	-2	-2	0	—	—	65	65	-21.7	-66.7	
			1066	934	834	829	586	553	553	633	-132	-132	-132	-98	-98	-5	-243	-33	0	80	-308	100.0	-32.9
			35	30	156	170	28	271	223	158	12	12	12	106	106	14	113	-12	-48	108	31.5	216.0	
帳簿債務	(A)債権国	①アメリカ ②イギリス ③フランス ④ドイツ ⑤イタリア ⑥その他	20	32	42	68	67	66	66	85	15	15	15	10	10	26	-1	-2	1	19	53	165.6	
			76	106	105	153	167	161	139	116	33	33	33	4	4	48	14	-6	-22	-23	7	6.4	
			113	141	141	126	132	131	131	117	28	28	28	0	0	-15	26	-21	0	-14	-24	-7.0	
			68	58	71	63	55	61	41	53	61	-10	-10	13	13	-8	-8	-2	-2	-20	-17	-29.3	
			333	311	308	563	638	666	563	471	-22	-22	-22	-3	-3	255	75	28	-103	-92	160	46.6	
			645	701	702	654	735	808	748	988	56	56	56	1	1	-48	141	13	-60	240	287	100.0	
			—	—	121	488	568	539	436	—	—	—	—	121	121	367	80	-29	-103	0	—	—	
			645	701	823	1143	1362	1347	1183	988	56	56	56	122	122	320	219	-15	-164	-165	287	100.0	
			204	224	224	140	140	117	82	43	—	—	—	20	20	-84	0	-23	-35	-39	-161	-78.9	
			497	599	1003	1222	1220	1101	945	945	—	—	—	102	102	404	219	8	-129	-156	448	156.1	
引当手形	(A)債権国	①アメリカ ②イギリス ③フランス ④ドイツ ⑤イタリア ⑥その他	37	32	4	1	1	—	—	—	—	—	—	-5	-5	-3	0	-1	—	-32	20.8	-100.0	
			39	29	22	16	13	2	6	—	—	—	—	-16	-16	-18	-3	1	4	-6	-23	14.9	
			29	17	16	13	2	—	—	—	—	—	—	-12	-12	-1	-3	-11	-2	-17	-17	-100.0	
			50	31	17	17	5	3	1	—	—	—	—	-19	-19	0	0	-2	-2	-31	20.1	-100.0	
			12	7	5	6	1	1	—	—	—	—	—	-5	-5	-2	1	-5	0	-1	-7	4.5	
			65	44	42	23	21	11	27	—	—	—	—	-21	-21	-19	-2	-10	16	-27	-44	-100.0	
			11	11	11	9	9	3	14	—	—	—	—	0	0	-2	0	-6	11	-14	-11	7.1	
			136	101	78	52	21	13	20	—	—	—	—	-35	-35	-26	-31	-8	7	-20	-101	65.6	
			84	40	16	3	—	—	—	84	—	—	—	-44	-44	-24	-13	-3	—	-40	26.0	-100.0	
			1	2	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1	1	0	0	-1	—	-2	1.3	-100.0	
その他債務	(A)債権国	①アメリカ ②イギリス ③フランス ④ドイツ ⑤イタリア ⑥その他	232	154	106	64	31	17	34	—	—	—	—	-78	-78	-48	-42	-33	-14	17	-154	100.0	
			169	107	66	66	56	27	25	118	241	241	241	-67	-67	-36	-10	-29	-2	93	123	13.0	
			107	72	64	62	95	105	121	121	27	27	27	-35	-35	-8	-2	33	10	16	6	55	5.1
			128	61	37	28	25	20	40	248	-67	-67	-67	-24	-24	-9	-9	-3	-5	20	208	187	17.5
			222	87	74	57	63	79	71	114	-35	-35	-35	-13	-13	-17	-17	6	16	-8	43	27	2.5
			26	15	20	24	19	15	11	21	-11	-11	-11	5	5	4	-5	-4	-4	10	6	0.6	
			213	187	393	264	271	189	187	841	-26	-26	-26	206	206	-129	7	-82	-2	654	654	61.2	
			337	126	74	75	50	30	35	1319	-211	-211	-211	-52	-52	1	-25	-20	5	1284	1193	111.7	
			209	110	84	60	32	21	12	71	-99	-99	-99	-26	-26	-24	-24	-11	-9	59	-39	-37	946.8
			36	126	45	30	18	4	2	1	90	90	90	-81	-81	-12	-12	-14	-2	1	-125	-11.7	-99.2
その他債務	(B)債務者	①アメリカ ②イギリス ③フランス ④ドイツ ⑤イタリア ⑥その他	183	165	398	272	298	205	197	200	—	—	—	235	235	-126	26	26	48	72	128	37	3.5
			—	—	52	54	102	174	302	302	—	—	—	52	52	2	2	48	72	128	-302	0	—
			765	524	654	491	500	433	548	1592	-241	-241	-241	130	130	-163	9	-67	115	1044	1068	100.0	293.8
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(出典) 表5と同じ。それにより作成。(注) 参照。(A)は債権国。(B)は債務者である。その他債務の40年9月末の債務残高が急増している点は留意する必要がある。総計は表3の総計を参照。
(注) 表1、表2、表3、表4、表5、表6、表7、表8、表9、表10、表11、表12、表13、表14、表15、表16、表17、表18、表19、表20、表21、表22、表23、表24、表25、表26、表27、表28、表29、表30、表31、表32、表33、表34、表35、表36、表37、表38、表39、表40、表41、表42、表43、表44、表45、表46、表47、表48、表49、表50、表51、表52、表53、表54、表55、表56、表57、表58、表59、表60、表61、表62、表63、表64、表65、表66、表67、表68、表69、表70、表71、表72、表73、表74、表75、表76、表77、表78、表79、表80、表81、表82、表83、表84、表85、表86、表87、表88、表89、表90、表91、表92、表93、表94、表95、表96、表97、表98、表99、表100、表101、表102、表103、表104、表105、表106、表107、表108、表109、表110、表111、表112、表113、表114、表115、表116、表117、表118、表119、表120、表121、表122、表123、表124、表125、表126、表127、表128、表129、表130、表131、表132、表133、表134、表135、表136、表137、表138、表139、表140、表141、表142、表143、表144、表145、表146、表147、表148、表149、表150、表151、表152、表153、表154、表155、表156、表157、表158、表159、表160、表161、表162、表163、表164、表165、表166、表167、表168、表169、表170、表171、表172、表173、表174、表175、表176、表177、表178、表179、表180、表181、表182、表183、表184、表185、表186、表187、表188、表189、表190、表191、表192、表193、表194、表195、表196、表197、表198、表199、表200、表201、表202、表203、表204、表205、表206、表207、表208、表209、表210、表211、表212、表213、表214、表215、表216、表217、表218、表219、表220、表221、表222、表223、表224、表225、表226、表227、表228、表229、表230、表231、表232、表233、表234、表235、表236、表237、表238、表239、表240、表241、表242、表243、表244、表245、表246、表247、表248、表249、表250、表251、表252、表253、表254、表255、表256、表257、表258、表259、表260、表261、表262、表263、表264、表265、表266、表267、表268、表269、表270、表271、表272、表273、表274、表275、表276、表277、表278、表279、表280、表281、表282、表283、表284、表285、表286、表287、表288、表289、表290、表291、表292、表293、表294、表295、表296、表297、表298、表299、表300、表301、表302、表303、表304、表305、表306、表307、表308、表309、表310、表311、表312、表313、表314、表315、表316、表317、表318、表319、表320、表321、表322、表323、表324、表325、表326、表327、表328、表329、表330、表331、表332、表333、表334、表335、表336、表337、表338、表339、表340、表341、表342、表343、表344、表345、表346、表347、表348、表349、表350、表351、表352、表353、表354、表355、表356、表357、表358、表359、表360、表361、表362、表363、表364、表365、表366、表367、表368、表369、表370、表371、表372、表373、表374、表375、表376、表377、表378、表379、表380、表381、表382、表383、表384、表385、表386、表387、表388、表389、表390、表391、表392、表393、表394、表395、表396、表397、表398、表399、表400、表401、表402、表403、表404、表405、表406、表407、表408、表409、表410、表411、表412、表413、表414、表415、表416、表417、表418、表419、表420、表421、表422、表423、表424、表425、表426、表427、表428、表429、表430、表431、表432、表433、表434、表435、表436、表437、表438、表439、表440、表441、表442、表443、表444、表445、表446、表447、表448、表449、表450、表451、表452、表453、表454、表455、表456、表457、表458、表459、表460、表461、表462、表463、表464、表465、表466、表467、表468、表469、表470、表471、表472、表473、表474、表475、表476、表477、表478、表479、表480、表481、表482、表483、表484、表485、表486、表487、表488、表489、表490、表491、表492、表493、表494、表495、表496、表497、表498、表499、表500、表501、表502、表503、表504、表505、表506、表507、表508、表509、表510、表511、表512、表513、表514、表515、表516、表517、表518、表519、表520、表521、表522、表523、表524、表525、表526、表527、表528、表529、表530、表531、表532、表533、表534、表535、表536、表537、表538、表539、表540、表541、表542、表543、表544、表545、表546、表547、表548、表549、表550、表551、表552、表553、表554、表555、表556、表557、表558、表559、表560、表561、表562、表563、表564、表565、表566、表567、表568、表569、表570、表571、表572、表573、表574、表575、表576、表577、表578、表579、表580、表581、表582、表583、表584、表585、表586、表587、表588、表589、表590、表591、表592、表593、表594、表595、表

減少率は50%台で高いとはいえない。(4) 年別の推移をみると、33年3月以降1年間の著しい減少は国際的支援の返済によってある程度説明しえる。36年3月以降の商工業－オランダ・スイス債務の減少、商工業－オランダ・スイス債務減少という対応関係がみられる。総じて、ライヒ・ライヒスバンクへの国際的支援の返済－アメリカ債務減少を除くと、ドイツの商工業－オランダ、スイスの銀行・商工業との対応関係がとりわけ36年3月以降の減少では顕著である。

以下では、主に外国債務のうち短期債務である債務形態の増減をみることにする。

4.4 ランブール債務の急減

輸出入にともなういわゆる貿易金融であるランブール債務は債務者が主として銀行そして商工業であり、債権者が外国の銀行からなる対銀行短期債務である。(1) ランブール債務は33年2月末の23.6億RMから40年9月末の3.4億RMに減少し、減少額は20.2億RMに達し、外国債務総減少額の2割超を占める（表6参照）。①諸貸付の対銀行債務の減少額21.0億RMとほぼ同額の減少で、対銀行総債務の減少額47.8億RMの42%を占める。また②対銀行短期債務の総減少額34.5億RMの55%を占めとりわけ対銀行短期債務減少の最大の債務形態である。(2) 減少額が極めて著しいだけでなく、減少率も86%と極めて高い。(3) 年別の推移をみると、33年3月末以降1年間の減少が顕著であり、その後も減少が継続している。

債務国と債権国の減少をみると（表7参照）、(1) 債務減少額20.2億RMのうち銀行の債務減少が総減少額の83%、商工業が17%を占める。(2) 債権国ではアメリカが12.1億RMで総減少額の60%を占め、イギリスが15%、スイス10%、オランダ9%、フランスが6%を占める。(3) ランブール債務には、実際の輸出入に伴う真正ランブールと輸出入を伴わない融通債務である非真正ランブールがあり、非真正債務の減少額10.5億RMが真正債務の減少額9.7億RMを上回る。①アメリカ債務では真正債務の減少が上回り、②イギリス・スイス債務では非真正の債務が上回る。③銀行債務では非真正の債務の減少が上回り、商工業債務では真正債務の減少が上回った。(4) 減少率をみると、①イギリスの減少率が55%で、アメリカ、オランダ、スイス、フランスの減少率は94%から98%ときわめて高く、40年9月末には債務残高は限りなくゼロに近づいた。②債務者の銀行、商工業の債務の減少率も80%台ときわめて高い。ランブール債務の減少はドイツがアスキーバーター取引、支払協定や為替清算協定の締結による貿易関係を拡大し、貿易決済における外貨決済を必要としなくなったことと関連しているといえる。

4.5 現金前貸の急減

現金前貸による債務は、銀行とライヒスバンクなど金融機関を債務者とする外国の銀行等による主に外貨建の対銀行短期債務である。この債務には、前述したように米英仏の中央銀行と BIS からの国際的金融支援が含まれ、33 年 2 月末時点の債務の 37% が国際的金融支援による対銀行短期債務である。さらに 35 年 2 月末時点には転換金庫の現金前貸の債務額 235 百万 RM が加わる。(1) 現金前貸の債務は 33 年 2 月末の 9.9 億 RM から 40 年 9 月末の 1.4 億 RM に減少し、減少額は 8.5 億 RM に達した（表 6 参照）。①減少額は外国債務総減少額の 9% を占める。また②対銀行短期債務の減少額 34.5 億 RM の 23% を占め、諸貸付、ランプールに次いで大きく減少した債務形態である。③減少額 8.5 億 RM のうち 3.6 億 RM がライヒスバンクへの国際的支援額の 33 年 4 月の完済によるが、33 年 3 月からの 1 年間の減少額の 68% を占める。(2) 減少率もこの完済により 80% 超と高い。(3) 33 年 3 月以降大きく減少した後、34 年 3 月以降債務は増減するが、この増減は主に転換金庫の債務増減によるものである。

債務者と債権国の減少をみると（表 7 参照）、(1) 債務者の減少は銀行・ライヒスバンクの債務であり、総減少額のそれぞれ 56%、43% を占める。①ライヒスバンクの債務減少は国際的支援額 361 百万 RM が 33 年 4 月に完済されたからである。②転換金庫の現金前貸債務は 34 年 3 月以降の 239 百万の増加と、その後の 236 百万 RM の減少である。(2) 債権国をみると、スイス債務の減少が 5.3 億 RM と著しいが、スイスに計上されていた国際的支援額の返済 362 百万 RM を除くとスイスの減少額は縮小し、アメリカ・オランダ・イギリス債務の減少にその他国の増減が加わる。(3) 減少率はいずれも極めて高い。(4) 年別にみると、33 年 3 月以降の国際的支援の返済－スイス債務の減少、その後銀行債務の減少・転換金庫の債務増減－スイス・アメリカ・イギリス・オランダ債務の増減という対応関係がみられる。

4.6 帳簿債務の増減

帳簿債務はドイツの企業と外国の企業との商品を担保とする企業間の短期信用で、債務者はドイツの商工業、債権者が外国の商工業とする主に対非銀行短期債務である。(1) 帳簿債務は 33 年 2 月末の 9.3 億 RM から 40 年 9 月末の 6.3 億 RM に減少し、減少額は 3.0 億 RM に達した。①減少額は外国債務総減少額の 3% を占め、②対非銀行債務の総減少額 45.6 億 RM の 7% 弱を占める。(2) 減少率は 32% で高いとはいえない。債務の減少は 35 年 3 月以降に大きく減少した後、38 年 3 月以降債務が増加している。

債務者と債権者の減少をみると（表 7 参照）、(1) 総減少額 3.0 億 RM のうちオランダ債務の減少が 65% を占め最大であり、次いでアメリカ債務の減少が続くが、その他国債務が 38 年 3 月以降急増している。(2) 減少率はオランダ債務の減少率が 79% と高いが、アメリカの減少率は 41% と高いとはいえない。(3) 年別にみると、33 年 3 月以降アメリカ債務が

大きく減少し、35年3月以降オランダ、イギリス債務の減少から大きく減少し、38年3月以降その他国の債務が急増している。総じて、商工業－オランダ・その他国・アメリカの商工業の債務減少という対応関係がみられるが、貿易動向にも左右され増減したものといえる。

4.7 ロ口債務の増減

ロ口債務は外国の銀行と商工業を債権者とする主に対銀行・対非銀行短期債務である。(1) ロ口債務は33年2月末の7.0億RMから40年9月末の9.9億RMに増加し、増加額は2.9億RMに達する。増加の大半が対銀行・対非銀行短期債務の増加である（表6参照）。(2) 対銀行・対非銀行短期債務が36年2月末まで増加し、36年3月以降対銀行短期債務減少する一方で、対非銀行短期債務は増加傾向にある。(3) 年別にみると、33年3月以降の3年間の増加が顕著であり、36年3月以降減少に転じた。

債務者と債権者の増減をみると（表7参照）、33年2月時点では債務者は唯一銀行であったが、33年6月に設立された転換金庫が債務者として新たに加わる。(1) 銀行の債務は増減を繰り返すが、38年3月以降の増加が著しく、基本的には自由債権の減少と閉鎖債券の増加である。(2) 転換金庫の債務は36年2月末までの閉鎖債権の増加と、37年3月以降の閉鎖債権の減少である。38年3月以降の増減は38年2月末の債務残高を減少額として処理したために、全体として増減はプラスマイナスゼロである。(3) 債権国は主要にはその他諸国とアメリカ・オランダ・スイスが加わるが、その他国・アメリカ債務とも36年2月末まで増加し、その後減少するが全体としては増加している。表7からは銀行・転換金庫－債権国の対応関係は読み取りにくい、詳しく表9においてみることにする。なお、転換金庫のロ口債務には債務者からの債務のRM建の転換金庫への支払および精算勘定の債務が計上されているものと推測する。

4.8 引受・手形債務の減少

引受と手形振出からなる引受・手形債務は、商工業を最大の債務者、その他国を最大の債権国とする対銀行・対非銀行の短期債務である（表6参照）。40年9月末時点の引受・手形の債務残高は表6、表7の「出典」には記載がなく、38年2月末までの増減額をみると減少額は154百万RMである。減少の大半は対銀行短期債務、対非銀行短期債務の減少である。年別にみると、33年3月以降の2年間の減少が著しく、40年9月時点の債務残高がゼロであるとすれば減少率は100%である。債務者では商工業・邦等債務の減少が著しく、債権国ではその他国・アメリカ・スイス債務の減少である（表7参照）。

4.9 その他債務の減少と急増

以上の債務形態以外の債務からなるその他債務はとりわけ対非銀行・対銀行の短期債務

からなる債務である。その他債務の債務残高は33年2月末の5.2億RMから40年9月末の15.9億RMに増加し、増加額は10.7億RMに達する（表6参照）。増加は38年3月以降の債務急増によるもので、38年2月末までと38年3月以降に分けて考察する。（1）38年2月末までは、対銀行短期債務が減少する一方、他方対非銀行長期債務が増加し、増加額が減少額を若干上回った。それに対して、（2）38年3月以降では非銀行長期債務が減少する一方で、対銀行・対非銀行短期債務が著しく増加し、増加額は10億RM超に達した。この増加についてはすでに述べた。

債務者と債権国をみると（表7参照）、その他債務はその他債務者を最大の債務者、その他国を最大の債権国とする債務形態であったが、33年6月から転換金庫が重要な債務者となってきた。（1）38年2月末までの債務者をみると、①転換金庫の債務の増加、邦等・銀行・商工業の債務の減少にその他債務者の増減が加わる。詳しくは表9でみるように、②転換金庫－対非銀行長期債務の増加という対応関係がみられる。転換金庫のその他債務には転換金庫の発行した外貨建の基金債が含まれているといえるからである。それに対して、③邦等・銀行・商工業－対銀行短期債務の減少という対応関係がみられるといえよう。

（2）38年3月以降の債務の増減をみると、①銀行債務の急増と転換金庫の債務の減少であり、転換金庫－対非銀行長期債務の減少、銀行債務－対非銀行・対銀行債務の急増との対応関係がみられるといえよう。②債権国はその他国の債務の急増、オランダ・アメリカ債務の増加が顕著である。詳しくは後述6.で考察する。

総じて、債務形態別の増減をみると、（1）減少額では債券、諸貸付、ランブール債務の減少が総減少額の大半を占める。（2）短期債務ではランブール、諸貸付、現金前貸の減少、長期債務では債券、諸貸付、HYPの減少が顕著であった。（3）対銀行債務ではランブール、諸貸付、現金前貸の減少が、対非銀行債務ではとりわけ債券の減少が顕著である。（4）減少率をみると、短期債務である引受・手形債務で100%、ランブール、現金前貸で80%台と極めて高く、諸貸付で60%、債券、HYPで50%超に達する一方で、ロロ債務・帳簿債務の減少率は40%－30%台と高いとはいえない。（5）その他債務の対銀行・対非銀行短期債務が38年3月以降急増した。

債務者と債権国の債務減少の関連は、①債券では商工業・ライヒ・アメリカ、②諸貸付では商工業－アメリカ・オランダ・スイス、③ランブールでは銀行－アメリカ・イギリス、④現金前貸では銀行・ライヒ・スパンクス・スイス・アメリカ・オランダ・イギリス、⑤HYPでは商工業－スイス・オランダ、⑥帳簿債務では商工業－オランダ、⑦ロロ債務では銀行・転換金庫－その他国・アメリカ、⑧引受・手形－その他国・アメリカという対応関係がみられた。他方、その他債務では銀行－その他国の債務の急増・アメリカ・オランダ債務の増加という対応関係がみられた。以下では、債務形態を軸に債務者・債権国・債権者の債務増減をみることにする。

5. 債務者と債権国の関連

以上の分析を踏まえ、以下では債務者と債権国の全体としての対応関係・関連性についてみることにする。表8は33年3月以降40年9月末までの債務者と債権国の債務の増減を示したものである。(A) 33年3月－35年2月末のアメリカ債務が大きく減少した時期、(B) 35年3月－38年2月までのオランダ・スイス・フランス債務の減少が相対的に著しい時期、(C) 38年3月－40年9月末の債務の増減した時期に分けてみることにする。

(A)の債務の減少は32.2億RMであるが、アメリカ債務の減少が7割強を占め最大である。(1) アメリカ債務の減少は、①商工業・銀行債務の減少が著しく、ライヒ・邦等の公的機関の減少が加わり、②商工業・公的機関の長期債務、銀行の短期債務の減少が著しい。それにライヒスバンク、転換金庫の公的機関の債務の増減が加わる。それに対して、(2) オランダ債務では商工業の減少が著しく、ライヒの減少が加わるのに対して、スイス債務では銀行の減少が著しく、ライヒスバンクの債務の減少が加わる。イギリス債務はオランダ債務の減少に近い。なお、いずれの債権国も転換金庫の債務が増加している。

(B)の債務の減少では、(1) スイス、オランダそしてフランス債務の減少が顕著となり、三国の債務減少額が総債務減少額32.2億RMの7割強、アメリカ債務の減少が2割であった。とりわけスイス、オランダ債務の減少が顕著であり、短期債務の減少が著しい。(2) オランダ・スイス債務では商工業の債務減少が銀行の債務減少を上回り、フランス債務ではライヒの債務減少が顕著であった。イギリス債務の減少は少ないといえる。(3) 転換金庫の債務の増減ではとりわけその他国の債務の増減が大きな影響を及ぼしているといえる。

(C)の債務の増減では、(1) アメリカ、イギリス債務の減少がとりわけ顕著であり、銀行、商工業の債務の減少が著しい。他方で、その他債務者のアメリカ、イギリス債務が増加している。より注目すべきは、(2) この期の総債務の減少が2.8億RMと前年と比べて減少しているが、他方でその他債務者のとりわけその他国債務が著しく増加していることである。

ナチス期の外国債務の増減を債務者と債権国の関連の観点から総体としてみると、①商工業－アメリカ債務の減少（主に長期債務）、②銀行－アメリカ債務の減少（主に短期債務）、③商工業－オランダ債務（短期・長期債務）、④商工業－スイス債務（短期・長期債務）、⑤ライヒ－アメリカ債務（主に長期債務）、⑥商工業－イギリス債務（主に長期債務）、⑦銀行－スイス債務（短期債務）、⑧邦等－アメリカ債務（長期債務）の減少が顕著であった。これらの債務者－債権国の債務の減少が総減少額93.4億RMの87%を占めていた。他方で38年3月以降債務が急増し、①その他債務者－その他国債務、②その他債務者－アメリカ・オランダ債務が増加したが、それは転換金庫の債務が40年9月末に資料的に掲載されていないことと関連していた。

表8 債務者の対債権国債務の増減

		(1) R・B		(2) 転換金額		(3) 銀行・行		(4) 商工業		(5) ライビ		(6) 昇等		(7) その他借入金		繰上計		合 計		長期・短期		合 計		
短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期	短期	長期			
①アメリカ	-	-	-	-332	-34	-368	-17	-39	-46	-20	-124	56	-49	7	-8	-11	-240	-31	-89	-454	-454	-89		
②イギリス	-20	-	-	-72	-	-72	-73	-15	-46	-6	-11	17	-13	15	2	0	-191	10	-291	-220	-178	-291		
③フランス	-	-	-	-18	-	-74	-153	-23	-74	-6	-11	25	17	13	0	2	0	-183	-91	-274	-424	-148		
④オランダ	-	-	-	-108	-1	-112	-15	-8	-15	-3	-22	15	65	8	0	7	-183	56	-127	-128	-273	78		
⑤ドイツ	-59	-	-	-79	15	-64	-27	7	-20	-23	-11	34	5	0	0	0	-124	10	-114	87	-49	70		
⑥スウェーデン	-	-	-	-42	-5	-47	-34	-8	-41	-1	-8	-7	-	-	-6	-1	-6	-80	-20	-101	56	62		
⑦その他	-	-	-	-18	-7	-25	-45	-35	-8	-8	-7	-	-	-	0	1	44	-142	-98	-31	693	60		
合 計	-79	-	-	-863	-35	-897	-314	-521	-472	-255	-217	97	-6	91	98	-105	-8	-426	-205	-1631	-1000	1000		
①アメリカ	-	-	-	-812	-510	-1322	-228	-1222	-1350	-86	-607	-522	-55	-294	-349	-2	-18	-20	-363	-3626	554	821	718	
②イギリス	-190	-	-	-115	-12	-63	-69	-127	-196	-2	-115	-116	-33	-2	1	-3	-122	-278	-400	63	89	79	79	
③フランス	-	-	-	-11	-91	-26	-117	-108	-218	-218	-7	-7	-26	3	-25	0	-10	-330	-525	-100	106	104	104	
④オランダ	-362	-	-	-7	-84	-21	-105	-138	-24	-114	0	-7	-7	-12	-10	-11	7	4	-585	-9	-595	301	03	118
⑤ドイツ	-	-	-	-5	-44	-6	-50	-8	-16	0	-15	-15	-1	1	1	3	4	-44	-25	-69	23	08	14	14
⑥スウェーデン	-	-	-	-9	-21	-9	-31	-26	-10	-18	-1	-54	-55	-6	-1	-7	39	13	8	-40	48	05	13	10
⑦その他	-	-	-	-42	-5	-47	-34	-8	-41	-1	-8	-7	-	-	0	1	108	-105	-8	-20	101	56	98	62
合 計	-552	174	-	174	-1105	-554	1660	-536	-1327	-1863	84	-1017	-933	-97	-327	-424	89	116	206	-1942	-3109	-5052	1000	1000
①アメリカ	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
②イギリス	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
③フランス	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
④オランダ	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
⑤ドイツ	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
⑥スウェーデン	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
⑦その他	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-156	-4	-14	-11	-6	-40	-2	-2	-200	-363	-584	2507	506	711	711
合 計	-604	-	-	-604	-380	-219	-599	-223	-285	-508	5	-62	-57	-39	-38	-78	-42	-112	-154	-77	-717	793	1000	1000
①アメリカ	-	-	-	-61	-61	-61	-122	-122	-153	-176	7	-3	4	-18	-10	-28	2	2	20	-233	-213	-53	744	310
②イギリス	-	-	-	-19	-19	-19	-38	-38	-51	-78	1	5	5	-5	-8	-3	4	2	2	-61	34	-27	163	-109
③フランス	-	-	-	-19	-19	-19	-38	-38	-51	-78	1	5	5	-5	-8	-3	4	2	2	-61	34	-27	163	-109
④オランダ	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-68	0	-9	-1	4	-1	33	-18	16	15	-112	-35	-211	309	304
⑤ドイツ	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-68	0	-9	-1	4	-1	33	-18	16	15	-112	-35	-211	309	304
⑥スウェーデン	-	-	-	-16	-16	-16	-32	-32	-45	-68	0	-9	-1	4	-1	33	-18	16	15	-112	-35	-211	309	304
⑦その他	-	-	-	-55	-55	-55	-110	-110	-141	-182	3	-1	0	6	3	0	0	0	0	-116	-35	-211	309	304
合 計	-604	-	-	-604	-380	-219	-599	-223	-285	-508	5	-62	-57	-39	-38	-78	-42	-112	-154	-77	-717	793	1000	1000
①アメリカ	-	-	-	-53	-78	-131	-203	-265	-243	-605	8	-12	-5	9	-35	-25	4	13	16	-375	-313	-687	1000	1000
②イギリス	-	-	-	-21	-15	-65	-7	-74	-23	-103	126	7	-2	2	-2	-17	-18	0	0	-118	-116	-233	1227	159
③フランス	-	-	-	-21	-15	-65	-7	-74	-23	-103	126	7	-2	2	-2	-17	-18	0	0	-118	-116	-233	1227	159
④オランダ	-	-	-	-86	-8	-79	-5	-7	-13	-169	137	-306	-1	-21	-22	-6	-12	1	36	-35	-267	-200	-467	286
⑤ドイツ	-	-	-	-21	-22	-2	-106	-16	-12	-123	161	-364	0	-22	-24	-51	-34	-86	-19	-23	-42	-400	-235	635
⑥スウェーデン	-	-	-	-36	-1	-35	-14	-12	-26	-12	-9	-21	-2	-108	-110	-3	-4	-7	1	-2	-3	-69	-133	203
⑦その他	-	-	-	-19	11	8	3	7	8	-27	4	-30	0	0	0	-6	0	-8	3	-5	5	-7	47	59
合 計	-80	3	84	-6	0	-5	20	-24	-4	-4	0	-12	-12	-2	-12	-2	-81	-18	-98	-12	-50	-39	-13	68
①アメリカ	-	-	-	-101	-90	-21	-222	-45	-267	-423	-457	-881	-10	-155	-165	-75	-66	-141	-101	-87	-188	-932	-731	-1664
②イギリス	-	-	-	-61	-95	-33	-22	-58	-79	-9	-87	-96	-31	-2	-30	-3	-9	-6	-124	-75	-200	-351	-146	231
③フランス	-	-	-	-10	-10	-5	-6	-11	-1	-42	-6	-9	0	5	5	-4	-4	-9	3	2	3	0	-8	5
④オランダ	-	-	-	-49	-22	-27	-14	-17	-1	-42	-61	-104	0	-2	1	0	15	-19	4	-63	-84	-147	178	164
⑤ドイツ	-	-	-	-20	-6	-28	-11	-18	-30	-31	-119	-150	0	-1	2	-6	-14	-19	28	-32	4	-41	-187	228
⑥スウェーデン	-	-	-	-31	3	-28	-12	-2	-14	-6	-11	-17	-1	-81	-82	-1	0	-32	-2	-48	-94	-143	136	183
⑦その他	-	-	-	-4	3	-38	-10	-46	-34	-28	-63	0	2	1	1	0	-1	-16	-28	-44	-88	-61	-150	249
合 計	-203	131	-72	-99	-119	-218	-1	-37	64	-4	-30	0	0	0	0	0	1	-1	-16	-28	-44	-88	-61	-150
①アメリカ	-	-	-	-122	-131	-222	-85	-29	-114	-1	-140	-139	-113	-9	-222	-16	-46	-62	-57	-90	-32	-353	-513	-867
②イギリス	-	-	-	-10	-79	-89	-155	-13	-169	-81	-31	-103	-135	-9	-88	81	-93	-290	-384	-158	-333	-333	1367	
③フランス	-	-	-	-29	-32	-61	-1	-39	-41	-53	-146	-199	3	-8	-7	190	-15	175	109	-241	-132	185	277	
④オランダ	-	-	-	-23	-51	-75	-18	-2	-16	-53	-60	-114	28	36	63	63	-61	-15	45	-6	-91	-97	-10	
⑤ドイツ	-	-	-	-3	-4	-7	-22	-4	-26	-14	-12	-26	10	-33	-23	4	-6	-3	-27	-38	-85	-46	67	
⑥スウェーデン	-	-	-	-95	-15	-109	-29	-3	-26	-49	-28	-77	11	40	52	81	-5	426	426	47	-472	723	-54	
⑦その他	-	-	-	-245	-8	-253	211	-10	206	-38	-78	-17	81	40	52	81	-5	426	426	47	-472	723	-54	
合 計	-527	-289	-816	-43	-96	-140	-143	-471	-615	-56	-37	123	33	33	33	33	-110	168	-589	-870	-281	1000	1000	
①アメリカ	-	-	-	-102	-825	-1987	-137	-171	-388	-4	-624	-679	-84	-379	-463	-39	-186	-359	-3628	-5220	-515	-580	359	
②イギリス	-	-	-	0	0	-248	-310	-36	-360	-156	-37	-246	-4	-4	-56	-1	-5	-337	-630	-370	-152	16	86	
③フランス	-	-	-	0	0	-382	-75	-195	-304	-850	28	-233	-52	-41	-51	168	-73	-105	-188	-73	-105	370	105	
④オランダ	-362	-	-	0	0	-166	-72	-103	-92	8	-243	-235	-6	-2	-86	-124	-83	-104	-122	-1143	-655	-1798	370	
⑤ドイツ	-	-	-	0	0	-166	-72	-103	-92	8	-243	-235	-6	-2	-86	-124	-83	-104	-122	-1143	-655	-1798	370	
⑥スウェーデン	-	-	-	0	0	-73	-21	-94	-111	-39	-151	9	-62	-52	-18	-2	-70	6	-5	-1	-227	-290	-527	
⑦その他	-	-	-	0	0	-259	-8	-241	-35	-62	-28	98	6	105	6	105	6	105	6	105	6	105	6	105
合 計	-552	0	0	-1938	-1147	-3085	-1748	-3101	-4849	81	-1223	-1142	-218	-512	-730	-248	-29	219	-629	-94	-9344	1000	1000	
①アメリカ	-	-	-	-101	-90	-21	-222	-45	-267	-423	-457	-881	-10	-155	-165	-75	-66	-141	-101	-87	-188	-932	-731	-1664
②イギリス	-	-	-	-61	-95	-33	-22	-58	-79	-9	-87	-96	-31	-2	-30	-3	-9	-6	-124	-75	-200	-351	-146	231
③フランス	-	-	-	-10	-10	-5	-6	-11	-1	-42	-6	-9	0	5	5	-4	-4	-9	3	2	3	0	-8	5
④オランダ	-	-	-	-49	-22	-27	-14	-17	-1	-42	-61	-104	0	-2	1	0	15	-19	4	-63	-84	-147	178	164
⑤ドイツ	-	-	-	-20	-6	-28	-11	-18	-30	-31	-119	-150	0	-1	2	-6	-14	-19	28	-32	4	-41	-187	228
⑥スウェーデン	-	-	-	-31	3	-28	-12	-2	-14	-6	-11	-1												

[illegible]

6. 債務形態別の債務者・債権国・債権者の関連

ここでは、外国債務の増減を各債務形態の短期・長期債務、対銀行・対非銀行債務の増減に注目し債務者・債権国・債権者の関連性について述べることにする。まず減少が最大であった債券の増減からみることにする。

6.1 債券債務減少の関連

債券債務の減少額は43.6億RMであったが、債務者の商工業とライヒ・邦等の公的機関－債権国のアメリカ債務・オランダ債務の減少との対応関係に尽きるといってよい。しかし、年別にみるとやや異なり、①33年3月以降の1年間には商工業・公的機関－アメリカ債務の減少との著しい対応関係がみられる（表7参照）。②34年3月以降債務の減少した2年間には、債務者として銀行が加わり同様の対応関係がみられた。③36年3月以降減少が増加した1年間には、商工業・公的機関－スイス・フランス・オランダそしてアメリカ債務の減少との対応関係がみられた。（3）37年3月－40年9月末の債務が減少した時期には、債務者の商工業・公的機関－債権国のアメリカ・フランス債務の減少の対応関係がみられ、他方債務者の邦等－債権国のスイス・イギリス債務の増加という対応関係がみられた（表5、表7参照）。ナチス期の債券増減の総体は表9に示すとおり、債券減少は対非銀行長期債務の減少であり、商工業・公的機関そして銀行－債権国アメリカ債務・オランダ債務の減少という対応関係がみられる。

ナチス初期のアメリカ債務の急減は33年・34年におけるドル切下げの影響が大きいといえようが、34年のトランスファーモラトリウム宣言後も債務の減少が継続した。33年6月に設立された転換金庫と、金割引銀行が果たした役割が強調されてよい。債務者から債権者への外貨建支払を転換金庫へのRMでの支払に転換したこと、未払利子に対する転換金庫によるスクリップ（無利子RM建債務証書）の発行と金割引銀行によるスクリップの買いあげ、払込まれたRM資金をトランスファーする手段として転換金庫による外貨建利付債務証書（基金債）の発行、金割引銀行による急落していたドイツ債券の海外市場での取得や、RM建債務証書（借款債）発行の受託業務引受によるドイツ人保有のドイツの外国債券の借換など転換金庫、金割引銀行の果たした役割が重要視されてよい。

6.2 諸貸付減少の関連

外国からの諸貸付による債務は、33年2月末時点には対銀行債務が債務の6割強、対非銀行債務が4割弱、短期債務が6割強、長期債務が4割弱からなる債務である。債務者は債務の7割弱を占める商工業、ライヒ、銀行がそれぞれ1割弱そしてライヒスバンクが4%で、債権国はアメリカ、オランダが債務のそれぞれ3割弱、スイスが25%を占める債務である。

38年3月以降の債務の増減の対銀行・対非銀行債務の内訳がえられなかったもので、便宜的

に38年2月末までの増減（B）、38年3月以降の増減（C）に分けて表示した（表9参照）。諸貸付による債務の減少は対銀行債務の減少が顕著である。債務者では商工業の債務減少が顕著で次いで銀行・ライヒ・ライヒスバンクが続く。③債権国では主にアメリカ・オランダ・スイス債務の減少である。年別にみると（表7参照）、（1）33年3月以降の1年間の減少が顕著で、商工業・ライヒ・ライヒスバンクの公的機関の債務の減少が著しく、アメリカからの国際的支援の返済を除くと、商工業の対銀行短期・長期債務、銀行の対銀行長期債務－アメリカ・オランダ債務の対銀行債務の減少、商工業の対非銀行債務－アメリカ・スイスの対非銀行債務の減少という対応関係がみられた。（2）36年3月以降38年2月までは商工業の債務の減少が著しく、商工業－スイス・オランダの対銀行債務・対非銀行債務の減少という対応関係がみられる。（3）38年3月以降では商工業の対銀行の長期・短期債務の減少が著しく、商工業－オランダ・スイスの対銀行長期債務の減少、商工業・銀行等－オランダ・イギリスなど他債権国の対非銀行長期債務の減少、商工業－アメリカの対銀行短期債務の減少という対応関係がみられる。諸貸付の減少は国際的支援額の返済による減少を除くと、むしろ商工業債務の減少はオランダ・スイスの銀行・商工業の債務の減少がより著しかったといえる（表9参照）。

6.3 ランブル債務減少の関連

貿易金融にかかわるランブル債務は、33年2月末時点では総債務の8割強の銀行、2割弱の商工業を債務者、総債務の55%のアメリカ、22%のイギリスを債権国とする対銀行短期債務である。ランブル債務の減少額は20.2億RMに達する。（1）債務者では、銀行債務の減少が総減少額の83%を占め、商工業債務の減少が17%を占める。債権国では、アメリカ債務の減少が総減少額の60%、イギリス債務が15%、スイス債務が10%、オランダ債務が9%、フランス債務が6%を占める（表9参照）。（2）年別の推移をみると、①債務の減少が著しい33年3月－35年2月末、再度減少が大きくなった38年3月以降には銀行債務の減少割合が80%台と高まり、債権国ではアメリカ・イギリス債務の減少割合が70%台に高まる。それに対して、②債務の減少が縮小した35年3月－38年2月には銀行債務の減少割合が70%台に低下し、商工業の減少割合が20%台に高まり、債権国ではオランダ・スイスなどの減少割合が20%台に高まるという傾向がみられる。（3）真正・非真正債務の減少額をみると、銀行債務では非真正債務の減少額が真正債務の減少額をやや上回り、商工業債務では逆に真正債務の減少額が上回る。債権国のアメリカ債務では真正債務の減少額が上回り、その他債権国では非真正債務の減少額が上回る。ランブル債務の減少は、輸出入額の減少に加え、双務主義的バーター取引、為替清算協定国との貿易が拡大し、貿易決済が清算勘定を通して行われるようになったことと関連している。

表9 各債務形態の債務増減(33年3月1日-40年9月末):債務者・債権国・債権者

債 務 者	時 間 区 分	(1) 債務者										(2) 債権国										(3) 債権者										(4) 合計									
		短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計	短期	長期	対 銀 行	対 非 銀 行	小 計					
A	① 国債	4	-2060	-	4	-2060	-2056	-	-	-	-57	-2930	-	-	-2930	-	-	-	-	-	-2930	-	-	-	-	-	-2930	-	-	-	-	-	-2930	-	-	-	-	-2930	-		
	② 銀行	-6	-803	-	-6	-803	-809	-	-	-	1	-344	-	-	-344	-	-	-	-	-	-344	-	-	-	-	-	-344	-	-	-	-	-	-344	-	-	-	-	-344	-		
	③ ライヒ	-46	-1113	-	-46	-1113	-1159	-	-	-	-14	-521	-	-	-521	-	-	-	-	-	-521	-	-	-	-	-	-521	-	-	-	-	-	-521	-	-	-	-	-521	-		
	④ 邦等	-19	-262	-	-19	-262	-281	-	-	-	18	-182	-	-	-182	-	-	-	-	-	-182	-	-	-	-	-	-182	-	-	-	-	-	-182	-	-	-	-	-182	-		
	⑤ ライヒスバンク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-6	-241	-	-	-241	-	-	-	-	-	-241	-	-	-	-	-	-241	-	-	-	-	-	-241	-	-	-	-	-241	-		
	⑥ その他債務者	6	-556	-	6	-556	-51	-	-	-	-3	-77	-	-	-77	-	-	-	-	-	-77	-	-	-	-	-	-77	-	-	-	-	-	-77	-	-	-	-	-77	-		
	合 計	-61	-4294	-	-61	-4294	-4356	-	-	-	-61	-4294	-	-	-4294	-	-	-	-	-	-4294	-	-	-	-	-	-4294	-	-	-	-	-	-4294	-	-	-	-	-4294	-		
A	① 国債	-310	-38	-38	-310	-38	-348	-	-	-	-1147	-65	-	-	-1147	-	-	-	-	-	-1147	-65	-	-	-	-	-1147	-	-	-	-	-	-1147	-	-	-	-	-1147	-		
	(A) 真正	-195	-23	-23	-195	-23	-218	-	-	-	-266	-26	-	-	-266	-	-	-	-	-	-266	-26	-	-	-	-	-266	-	-	-	-	-	-266	-	-	-	-	-266	-		
	(B) 非真正	-115	-15	-15	-115	-15	-130	-	-	-	-172	-15	-	-	-172	-	-	-	-	-	-172	-15	-	-	-	-	-172	-	-	-	-	-	-172	-	-	-	-	-172	-		
	② 銀行	-1590	-83	-83	-1590	-83	-1673	-	-	-	-190	-7	-	-	-190	-	-	-	-	-	-190	-7	-	-	-	-	-190	-	-	-	-	-	-190	-	-	-	-	-190	-		
	(A) 真正	-727	-26	-26	-727	-26	-753	-	-	-	-73	-7	-	-	-73	-	-	-	-	-	-73	-7	-	-	-	-	-73	-	-	-	-	-	-73	-	-	-	-	-73	-		
	(B) 非真正	-863	-57	-57	-863	-57	-920	-	-	-	-117	-123	-	-	-117	-	-	-	-	-	-117	-123	-	-	-	-	-117	-	-	-	-	-	-117	-	-	-	-	-117	-		
	合 計	-1899	-121	-121	-1899	-121	-2020	-	-	-	-1899	-121	-	-	-2020	-	-	-	-	-	-1899	-121	-	-	-	-	-1899	-	-	-	-	-	-2020	-	-	-	-	-2020	-		
A	(A) 真正	-977	-72	-72	-977	-72	-1049	-	-	-	-977	-72	-	-	-1049	-	-	-	-	-	-977	-72	-	-	-	-	-977	-	-	-	-	-	-1049	-	-	-	-	-1049	-		
	(B) 非真正	-922	-49	-49	-922	-49	-971	-	-	-	-140	-51	-	-	-971	-	-	-	-	-	-140	-51	-	-	-	-	-971	-	-	-	-	-	-971	-	-	-	-	-971	-		
	② 銀行	-441	-31	-31	-441	-31	-472	-	-	-	-106	-5	-	-	-106	-	-	-	-	-	-106	-5	-	-	-	-	-106	-	-	-	-	-	-106	-	-	-	-	-106	-		
	③ ライヒ	-15	-15	-15	-15	-15	-30	-	-	-	-88	-8	-	-	-88	-	-	-	-	-	-88	-8	-	-	-	-	-88	-	-	-	-	-	-88	-	-	-	-	-88	-		
	④ ライヒスバンク	-962	(0)	(0)	-962	(0)	(0)	-	-	-	-520	-8	-	-	-520	-	-	-	-	-	-520	-8	-	-	-	-	-520	-	-	-	-	-	-520	-	-	-	-	-520	-		
	⑤ 邦等	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	-	-	-	-32	-6	-	-	-32	-	-	-	-	-	-32	-6	-	-	-	-	-32	-	-	-	-	-	-32	-	-	-	-	-32	-		
	合 計	-1818	-31	-31	-1818	-31	-1849	-	-	-	-1818	-31	-	-	-1849	-	-	-	-	-	-1818	-31	-	-	-	-	-1818	-	-	-	-	-	-1849	-	-	-	-	-1849	-		
B	① 国債	-818	-35	-35	-818	-35	-853	-	-	-	-818	-35	-	-	-853	-	-	-	-	-	-818	-35	-	-	-	-	-818	-	-	-	-	-	-853	-	-	-	-	-853	-		
	② 銀行	-329	-85	-85	-329	-85	-414	-	-	-	-56	-1	-	-	-56	-	-	-	-	-	-56	-1	-	-	-	-	-56	-	-	-	-	-	-414	-	-	-	-	-414	-		
	③ ライヒ	65	-	-	65	-	65	-	-	-	-193	-2	-	-	-193	-	-	-	-	-	-193	-2	-	-	-	-	-193	-	-	-	-	-	65	-	-	-	-	65	-		
	④ 邦等	-2	-	-	-2	-	-2	-	-	-	-54	-1	-	-	-54	-	-	-	-	-	-54	-1	-	-	-	-	-54	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2	-		
	⑤ ライヒスバンク	-190	-	-	-190	-	-190	-	-	-	-9	-4	-	-	-9	-	-	-	-	-	-9	-4	-	-	-	-	-9	-	-	-	-	-	-190	-	-	-	-	-190	-		
	⑥ 邦等	-71	-41	-41	-71	-41	-112	-	-	-	-81	-73	-	-	-81	-	-	-	-	-	-81	-73	-	-	-	-	-81	-	-	-	-	-	-71	-	-	-	-	-71	-		
	合 計	-1328	-851	-851	-1328	-851	-1779	-	-	-	-1328	-851	-	-	-1779	-	-	-	-	-	-1328	-851	-	-	-	-	-1328	-	-	-	-	-	-1779	-	-	-	-	-1779	-		
C	① 国債	-88	-226	-226	-88	-226	-244	-	-	-	-95	-24	-	-	-95	-	-	-	-	-	-95	-24	-	-	-	-95	-	-	-	-	-	-244	-	-	-	-	-244	-			
	② 銀行	-23	-37	-37	-23	-37	-59	-	-	-	-4	-46	-	-	-4	-	-	-	-	-	-4	-46	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-	-59	-	-	-	-	-59	-		
	③ ライヒ	17	-5	-5	17	-5	12	-	-	-	-22	-152	-	-	-22	-	-	-	-	-	-22	-152	-	-	-	-	-22	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	17	-		
	④ 邦等	-21	-10	-10	-21	-10	-31	-	-	-	-21	-50	-	-	-21	-	-	-	-	-	-21	-50	-	-	-	-	-21	-	-	-	-	-	-21	-	-	-	-	-21	-		
	⑤ ライヒスバンク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-8	-17	-	-	-8	-	-	-	-	-	-8	-17	-	-	-	-	-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	⑥ 邦等	-34	-21	-21	-34	-21	-55	-	-	-	-4	-9	-	-	-4	-	-	-	-	-	-4	-9	-	-	-	-	-4	-	-	-	-	-	-34	-	-	-	-	-34	-		
	合 計	-148	-298	-298	-148	-298	-330	-	-	-	-148	-298	-	-	-330	-	-	-	-	-	-148	-298	-	-	-	-	-148	-	-	-	-	-	-298	-	-	-	-	-298	-		
D	① 国債	54	-7	-7	54	-7	47	-	-	-	170	4	-	-	170	-	-	-	-	-	170	4	-	-	-	170	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	47	-			
	(A) 真正	-130	-5	-5	-130	-5	-135	-	-	-	35	-1	-	-	35	-	-	-	-	-	-1	-1	-	-	-	-1	-	-	-	-	-	-130	-	-	-	-	-130	-			
	(B) 非真正	184	-2	-2	184	-2	186	-	-	-	-117	-12	-	-	-117	-	-	-	-	-	-117	-12	-	-	-	-	-117	-	-	-	-	-	184	-	-	-	-	184	-		
	② 銀行	-256	-16	-16	-256	-16	-272	-	-	-	-667	-26	-	-	-667	-	-	-	-	-	-667	-26	-	-	-	-	-667	-	-	-	-	-	-256	-	-	-	-	-256	-		
	(A) 真正	-26	0	0	-26	0	-26	-	-	-	19	0	-	-	19	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-26	-	-	-	-	-26	-			
	(B) 非真正	-282	-16	-16	-282	-16	-298	-	-	-	-112	-123	-	-	-298	-	-	-	-	-	-112	-123	-	-	-	-	-112	-	-	-	-	-	-282	-	-	-	-	-282	-		
	合 計	-436	-13	-13	-436	-13	-449	-	-	-	-436	-13	-	-	-449	-	-	-	-	-	-436	-13	-	-	-	-	-436	-	-	-	-	-	-449	-	-	-	-	-449	-		
E	① 国債	-189	-5	-5	-189	-5	-194	-	-	-	-189	-5	-	-	-194	-	-	-	-	-	-189	-5	-	-	-	-	-189	-	-	-	-	-	-194	-	-	-	-	-194	-		
	(A) 真正	-117	-7	-7	-117	-7	-124	-	-	-	-117	-7	-	-	-124	-	-	-	-	-	-117	-7	-	-	-	-	-117	-	-	-	-	-	-117	-	-	-	-	-117	-		
	(B) 非真正	-606	-2	-2	-606	-2	-613	-	-	-	-72	-12	-	-	-72	-	-	-	-	-	-72	-12	-	-	-	-	-72	-	-	-	-	-	-606	-	-	-	-	-606	-		
	② 銀行	-256	-16	-16	-256	-16	-272	-	-	-	-667	-26	-	-	-667	-	-	-	-	-	-667	-26	-	-	-	-	-667	-	-	-	-	-	-256	-	-	-	-	-256	-		
	(A) 真正	-26	0	0	-26	0	-26	-	-	-	19	0	-	-	19	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-26	-	-	-	-	-26	-			
	(B) 非真正	-282	-16	-16																																					

6.4 現金前貸減少の関連

ほぼ外国通貨建からなる現金前貸の債務は、債務者は銀行とライヒスバンクに転換金庫が新たに加わり、主にスイス、イギリスそしてアメリカを債権国とする対銀行短期債務である。(1) 33年4月ライヒスバンクへの国際的支援額362百万RMが返済され、債権国スイスの短期債務が大きく減少した。(2) 転換金庫の債務は38年3月以降の債務は減少として処理し、増減はプラスマイナスゼロとした(表9参照)。転換金庫の債務は36年2月末まで増加し、36年3月以降38年2月末まで減少したが、債務の増加額が減少額を上回った。増加期にはフランス・オランダ・アメリカ・その他国の対銀行短期債務の増加、減少期にはオランダ・スイス・フランスの債務減少という対応関係にあったが、とりわけその他国債務の増加が著しい。(3) 銀行の債務は33年3月以降の1年間に228百万RMと大きく減少した後も、38年2月まで減少が継続した(表7参照)。転換金庫の債務の増加がその他国・アメリカで顕著であったことを考慮すると、銀行債務の減少はスイス・アメリカ・イギリス債務の減少という対応関係がみられる。

6.5 帳簿債務減少の関連

帳簿債務は取引商品を担保に信用が供与される短期の企業間信用の対非銀行短期債務である。債務者は主として商工業である。債権国はオランダ、その他国、アメリカで、それらの国の商工業の企業等が債権者である。(1) 帳簿債務の減少額は3億RMに達し、①オランダの債務の減少が2億RMと、総減少額の6割強を占め、②アメリカ、イギリス、スイスの債務の減少が続く、その他国の債務はとりわけ38年3月以降増加している。33年3月以降の商工業－アメリカの非銀行短期債務の減少、34年3月以降の商工業－主としてオランダの対銀行短期債務の減少、38年3月以降のライヒの非銀行短期債務－その他国の対非銀行短期債務の増加という対応関係がみられる(表7、表9参照)。

6.6 ロロ債務増減の関連

ロロ債務は主に銀行の在独の外国企業による一時的資金の預かり金からなるRM建の対銀行、対非銀行の長期・短期債務からなる債務である。33年2月末には債務者は銀行のみであったが、34年2月末時点で転換金庫が加わる(表3参照)。転換金庫のロロ債務は債務者の転換金庫へのRMでの支払いと清算勘定の債務からなるといえる。債権国はその他国、アメリカにスイス・オランダ・イギリス・フランスが加わる。

ロロ債務の38年2月までの増減をみると(表9参照)、(1) 債務者では、①債務者は主に転換金庫と銀行で、転換金庫の債務増加が著しく、銀行の債務の増加を上回り増加している。②転換金庫の増加は対銀行短期債務の増加が対非銀行短期債務の増加を上回り、転換金庫の債務増減は対銀行短期債務の増減により変化しているといえる。③銀行債務の増加は対非銀

行債務の増加が対銀行債務の減少を上回っていることによる。(2) 債権国では、①その他国とアメリカ債務の増加が著しい。②その他国の債務では対銀行・対非銀行短期債務とも増加しており、アメリカ債務では対銀行債務の増加が対非銀行短期債務の増加を上回っている。

年別の推移をみると、①転換金庫の債務増加（33年3月－36年2月末）はその他国・アメリカの対銀行短期債務の増加という対応関係がみられ、その他国との精算勘定の増加そしてアメリカ債務の転換金庫へのRM支払の増加といえるかもしれない。②銀行の債務増加（35年3月－37年2月末）はその他国の対非銀行短期債務の増加という対応関係がみられる。その他国の銀行以外の商工業の債務が増加したといえる。③転換金庫の債務減少（36年3月－38年2月末）、銀行の債務減少（37年3月－38年2月末）は、その他国・アメリカの対銀行短期債務の減少という対応関係がみられる（表7参照）。

38年3月以降の債務の増減は、転換金庫の債務の減少と銀行の債務の増加である（表9参照）。①転換金庫の債務の減少は40年9月末の債務が記載されていないから38年2月時点の債務残高を減少としたことによる。②銀行のロロ債務の増加は、表3の40年9月末の銀行に加算された債務におけるロロ債務の増加額2.4億RMに対応する。すでにみたように、債務形態はその他債務とロロ債務の増加であったが、それは40年9月末に（出典）では表示されなかった転換金庫のロロ債務の増加とみなしてよい。③ロロ債務の4.4億RMの減少額と2.4億RMの増加額の差額2億RMが銀行を含むロロ債務の減少額といえよう。④その債権国は主にその他国とアメリカである。主として転換金庫のロロ債務－その他国・アメリカの対銀行短期債務の減少という対応関係にあったといえる。ロロ債務の増減は転換金庫の債務とみなされる債務者によるRMでの支払と清算勘定での債務状況と、外国の銀行・企業等による銀行への一時的預かり金からなる債務状況によって大きく影響されたといえよう。

6.7 HYP 減少の関連

HYPの債務者は主に商工業とその他債務者で、商工業がHYP債務の6割強、その他債務者が25%を占める。債権国はスイスが総債務の4割強、オランダが2割強で両国が7割近くを占める債権国である。債務のうち対非銀行債務が6割弱、対銀行債務4割強を占め、いずれも長期債務が大半の債務である。33年3月以降のHYPの減少額394百万RMのうち、商工業の債務減少が68%、スイスの債務減少が5割弱、オランダが2割を占め両国が7割近くを占めていた（表7参照）。(1) 38年2月までの増減をみると、商工業－スイス・オランダの対銀行・対非銀行長期債務の減少・対銀行・対非銀行短期債務の増加を軸にアメリカのそれぞれの増減が加わる。いずれも長期債務が減少し、短期債務が増加している。長短債務の増減がみられた。(2) 38年3月以降では、商工業にその他債務者の債務の減少が加わり、債権国にその他国の債務減少が加わるが、商工業－スイス・オランダの対応関係には変化はなく、長期短期債務ともに減少している（表9参照）。HYP債務の返済期日が債券と比べて

短いことと関連しているといつてよい。

6.8 引受・手形減少の関連

引受・手形債務は40年9月末時点の債務残高が出典資料には掲載されていないが、それ以前の推移からみるとほぼゼロに近いといえよう。債務者は商工業・邦等、債権国はその他国・スイス・アメリカである。債務の減少額は154百万RMのうち、債務者では主に商工業と邦等、債権国では主にその他国、アメリカ、スイス債務の減少であった（表7参照）。商工業・邦等－スイス・アメリカの対銀行短期債務の減少、商工業－その他国の対非銀行短期債務の減少という対応関係がみられる（表9参照）。

6.9 その他債務増減の関連

以上の債務形態以外の債務からなる「その他債務」の33年2月末時点での債務者はその他債務者が総債務の3割強、銀行、邦等、商工業がそれぞれ2割強を占め、債権国ではその他国が総債務の3割強、アメリカ、スイスがそれぞれ2割弱、イギリス、オランダがそれぞれ1割強を占め、対銀行短期債務、対非銀行短期債務がほぼ同比率の債務からなる。

その他債務の増減は38年2月末までと38年3月以降にわけると（表9参照）、(1) 38年2月末までは転換金庫・その他債務者の債務の増加と邦等・商工業・銀行債務の減少が著しい。①転換金庫・その他債務者では対非銀行長期債務の増加が著しく、邦等・銀行では対銀行短期債務の減少が、また商工業では対銀行・対非銀行短期債務の減少が著しい。②イギリス・アメリカでは債務が増加し、オランダ・スイスではスイス債務が減少している。アメリカ・イギリス債務では対銀行短期債務が減少しているが、それを上回って対非銀行長期債務が増加している。それに対して、オランダ・スイス債務では逆に対非銀行長期債務の増加を上回って対銀行短期債務が減少している。いずれの債権国も対非銀行長期債務が増加する一方で、対銀行短期債務が減少している。③転換金庫－アメリカ・イギリスなどの債権国の対非銀行長期債務の増加、邦等・銀行・商工業－アメリカ・スイス・オランダの対銀行短期債務の減少という対応関係がみられる。

(2) 38年3月以降の債務の増減では、銀行の債務の急増と転換金庫の債務の減少、その他国の債務の急増、オランダ・アメリカ債務の増加が著しい。①転換債務の減少は38年2月までの債務の増加額の減少であるから、それに対応した債権国の増加額の減少でもある。転換金庫－アメリカ・イギリスなどの債権国の対非銀行長期債務の減少という対応関係にある。②銀行債務の急増はその他国・オランダの対銀行短期債務の急増と増加と、その他国・アメリカ・イギリスの等の債権国の対非銀行短期債務の急増・増加という対応関係がみられる。38年3月以降の債務の急増が以上のような対応関係にあり、40年9月末の銀行の債務急増に転換金庫の債務が含まれているとすれば、40年9月末の転換金庫の減少額を銀行の

債務急増から差引けば、転換金庫のおおよその対銀行短期・長期債務の急増とそれに対応する債権国の対銀行短期・長期債務の債務状況がみえてくるといえよう。

7. 通貨建別の債務増減

ドイツの外国債務は、1933年2月末時点には78カ国の債権国とRM建を含む57の通貨建債務からなるが、この間の国の併合・統合そして新たに建国された国などがあり1940年9月末時点には78カ国の債権国とRM建を含む58の通貨建債務からなる。ここでは、通貨建別にみた外国債務の増減をみることにする。

7.1 通貨建別債務の推移

表10は、外国債務残高の通貨建別とその増減を債務者別に示したものである。ナチス期の債務総減少額93.4億RMを通貨建別にみると、(1) \$建債務の減少が65.3億RMで総減少額の7割強を占める。次いで、sfrs建、hfl建債務の減少が13.0億RM、12.5億RMで、総減少額のそれぞれ13%、14%を占める。金£を含む£建債務の減少が8.5億RM、ffrs建債務の減少が5.4億RMでそれぞれ総減少額の9%、6%を占める。前述してきたように債権国別の債務減少額の各国の占める割合と比べると、通貨建別の減少額の割合が異なる大きな理由の一つは、債権国が自国通貨建だけでなく他国通貨建の信用を供与していたからである。その代表的事例はアメリカ以外の債権国が\$建ないしアメリカを含む債権国がRM建信用を供与していたからである³⁾。

(2) 通貨建別の減少率をみると、\$建債務とffrs建債務が70%台と極めて高く、sfrs建、hfl建債務も60%台と高いのに対して、£建、その他国の主要5カ国の通貨建の減少率は30%－40%台と高いとはいえない。他方、(3) RM建債務は1139百万RM増加し、主要5カ国以外のその他国通貨の債務も124百万RM増加している。RM建債務の増加率は49%、その他国の通貨建が69%である。

通貨建別減少を短期・長期債務にみると、(1) 長期債務では\$建債務の減少が29.6億RMで、長期総債務減少の63%を占め、sfrs建、hfl建、£建それにRM建債務の減少が長期債務減少額の7%－9%を占める。(2) 短期債務では、\$建債務の減少が25.7億RMで、RM建債務の増加もあることから、総短期債務減少額の83%を占め、短期債務減少での\$建債務の減少が顕著である。sfrs建、hfl建債務でも短期債務の減少が著しい。

7.2 債務者の通貨建別の増減

通貨建別債務の減少を債務者別にみると、(1) \$建債務の減少では、銀行債務の減少額

3) この点の詳細については、加藤國彦「ナチス初期ドイツの外国債務の構成－1932年2月末、1933年2月末」Faculty of Economics Wakayama University, Working paper Series (2012.2.29.12－01) 参照。

表 10 債務者別の通貨建債務残高と増減

															(百万 RM. %)		
	通貨建	(1) 銀 行			(2) 商 工 業			(3) そ の 他			総 計			増 減			
		短期	長期	小計	短期	長期	小計	短期	長期	小計	短期	長期	合計	短期	長期	合計	
1933 年 2 月末	① RM	512	248	760	792	501	1293	103	164	267	1408	913	2320	16.6	8.9	12.4	
	② \$	2160	1029	3189	797	2523	3319	294	2258	2552	3251	5810	9060	38.4	56.6	48.4	
	③ £	535	38	573	358	451	809	72	615	687	964	1104	2069	11.4	10.8	11.1	
	④ hfl	164	43	207	839	547	1386	89	266	355	1093	856	1949	12.9	8.3	10.4	
	⑤ sfrs	396	90	486	601	572	1172	105	284	389	1101	946	2047	13.0	9.2	10.9	
	⑥ ffirs	179	12	191	100	19	119	14	393	407	294	423	717	3.5	4.1	3.8	
	⑦ 5 通貨	42	1	42	107	8	114	26	193	219	175	201	376	2.1	2.0	2.0	
	⑧ 他通貨	7	0	7	44	7	50	118	4	123	170	11	180	2.0	0.1	1.0	
	合 計	3995	1461	5457	3638	4626	8264	821	4177	4999	8454	10265	18719	100.0	100.0	100.0	
RM 建率	12.8	17.0	13.9	21.8	10.8	15.7	12.6	3.9	5.3	16.6	8.9	12.4					
1934 年 2 月末	① RM	640	255	895	820	552	1372	106	199	305	1565	1006	2571	24.0	14.1	18.8	
	② \$	730	494	1224	432	1337	1769	296	1126	1422	1458	2957	4415	22.4	41.3	32.3	
	③ £	512	33	545	322	281	604	61	459	520	895	774	1668	13.7	10.8	12.2	
	④ hfl	112	43	155	763	522	1285	70	263	332	945	828	1772	14.5	11.6	13.0	
	⑤ sfrs	337	75	412	522	591	1113	99	284	383	958	950	1908	14.7	13.3	14.0	
	⑥ ffirs	130	7	136	98	8	106	18	387	404	246	402	647	3.8	5.6	4.7	
	⑦ 5 通貨	38	1	39	97	6	104	63	144	207	198	151	349	3.0	2.1	2.6	
	⑧ 他通貨	14	0	14	47	2	49	185	88	273	247	90	337	3.8	1.3	2.5	
	合 計	2512	907	3419	3102	3299	6401	897	2950	3847	6512	7156	13667	100.0	100.0	100.0	
RM 建率	25.5	28.1	26.2	26.4	16.7	21.4	11.8	6.7	7.9	24.0	14.1	18.8					
1936 年 2 月末	① RM	1044	170	1214	773	483	1256	98	189	286	1915	842	2757	31.6	13.7	22.6	
	② \$	602	261	863	344	1034	1378	231	1051	1282	1177	2346	3522	19.4	38.3	28.9	
	③ £	469	68	537	278	233	510	66	427	493	813	727	1540	13.4	11.9	12.6	
	④ hfl	149	48	197	461	468	930	85	264	349	696	780	1475	11.5	12.7	12.1	
	⑤ sfrs	209	100	308	476	521	997	142	214	356	826	835	1661	13.6	13.6	13.6	
	⑥ ffirs	126	6	132	57	24	80	18	387	405	201	417	617	3.3	6.8	5.1	
	⑦ 5 通貨	26	0	27	77	6	83	66	154	220	169	160	330	2.8	2.6	2.7	
	⑧ 他通貨	76	0	76	51	2	53	137	18	155	264	20	284	4.4	0.3	2.3	
	合 計	2702	652	3354	2516	2771	5288	842	2703	3545	6060	6126	12187	100.0	100.0	100.0	
RM 建率	38.7	26.0	36.2	30.7	17.4	23.8	11.6	7.0	8.1	31.6	13.7	22.6					
1938 年 2 月末	① RM	1044	184	1227	837	336	1173	173	95	268	2053	615	2668	43.0	12.6	27.6	
	② \$	347	272	620	283	846	1128	187	1006	1193	817	2124	2941	17.1	43.5	30.5	
	③ £	467	108	575	259	210	469	57	423	481	783	741	1525	16.4	15.2	15.8	
	④ hfl	56	22	78	295	319	613	60	200	259	411	540	951	8.6	11.1	9.8	
	⑤ sfrs	52	84	135	227	273	500	69	117	186	348	473	821	7.3	9.7	8.5	
	⑥ ffirs	14	3	18	19	5	24	7	192	199	41	200	241	0.9	4.1	2.5	
	⑦ 5 通貨	26	26	52	63	6	69	55	138	193	144	170	314	3.0	3.5	3.3	
	⑧ 他通貨	70	0	71	51	3	54	57	16	73	179	18	197	3.7	0.4	2.0	
	合 計	2077	699	2776	2033	1997	4030	665	2186	2851	4775	4882	9656	100.0	100.0	100.0	
RM 建率	50.3	26.2	44.2	41.2	16.8	29.1	26.0	4.4	9.4	43.0	12.6	27.6					
1940 年 9 月末	① RM	1921	103	2024	872	261	1134	239	63	302	3032	427	3459	56.5	10.6	36.9	
	② \$	334	157	491	227	710	938	117	986	1104	678	1853	2532	12.6	46.2	27.0	
	③ £	345	10	356	185	142	327	41	495	536	571	648	1219	10.6	16.1	13.0	
	④ hfl	68	9	77	233	172	405	40	177	216	341	358	698	6.4	8.9	7.4	
	⑤ sfrs	63	33	96	205	221	426	78	152	229	345	405	751	6.4	10.1	8.0	
	⑥ ffirs	3	0	3	5	3	8	8	161	168	16	164	179	0.3	4.1	1.9	
	⑦ 5 通貨	31	0	31	49	4	52	18	132	150	98	135	234	1.8	3.4	2.5	
	⑧ 他通貨	26	2	27	114	12	126	143	8	151	282	22	304	5.3	0.5	3.2	
	合 計	2791	314	3104	1880	1525	3415	683	2174	2857	5364	4012	9375	100.0	100.0	100.0	
RM 建率	68.8	32.9	65.2	46.2	17.1	33.2	35.0	2.9	10.6	56.5	10.6	36.9					
増 減 1933 年 3 月 ↓ 1940 年 9 月末	① RM	1408	-145	1264	80	-240	-160	136	-101	35	1624	-486	1139	115.4	-53.2	49.1	
	② \$	-1826	-872	-2699	-569	-1812	-2382	-177	-1272	-1448	-2572	-3956	-6529	-79.1	-68.1	-72.1	
	③ £	-190	-28	-218	-173	-309	-482	-31	-120	-151	-393	-457	-850	-40.8	-41.3	-41.1	
	④ hfl	-95	-35	-130	-607	-375	-982	-50	-89	-139	-752	-499	-1251	-68.8	-58.2	-64.2	
	⑤ sfrs	-333	-58	-391	-396	-350	-747	-27	-133	-160	-756	-541	-1297	-68.6	-57.2	-63.3	
	⑥ ffirs	-177	-12	-188	-95	-16	-111	-6	-232	-239	-278	-260	-538	-94.6	-61.4	-75.0	
	⑦ 5 通貨	-10	-1	-11	-58	-4	-62	-8	-61	-69	-77	-66	-142	-43.8	-32.7	-37.8	
	⑧ 他通貨	18	2	20	70	5	75	24	4	28	113	11	124	66.6	100.0	68.6	
	合 計	-1205	-1148	-2353	-1748	-3101	-4849	-138	-2004	-2142	-3091	-6253	-9344	-36.6	-60.9	-49.9	

(出典) R2501/6755 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1933. Q.BI.147. R.BI.154. R2501/6756 : Auslandsverschuldung Ende Februar 1934.R.BI.377.
R2501/6758 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1936. R. R2501/6759 : Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende Februar 1938. R.

Die Deutsche Auslandsverschuldung Ende September 1940. H. により作成。

(注) 表 2, 表 8 の (注) 参照。⑦ 5 通貨はスウェーデン、ベルギー、イタリア、チェコ、デンマーク、40 年の 5 通貨はチェコを除き、新たにノルウェーが加わる。⑧ 他通貨はそれ以外の通貨で、33 年 2 月末 45 通貨、40 年 9 月末 47 通貨である。銀行にはライヒスバンク、転換金庫を含む。その他はライヒ、邦等を含むその他。増減は 33 年 3 月 1 日から 40 年 9 月末の増減。RM 建率は債務の合計に占める RM 建債務の割合。割合は総計の短期・長期・合計の総債務に占める各通貨建債務の割合。増減の増減率は各通貨の 33 年 2 月末の各通貨残高に対する増減の比率。

27.0 億 RM, 商工業債務の減少額 23.8 億 RM, ライヒ・邦等を含むその他債務の減少額 14.5 億 RM で \$ 建債務総減少額のそれぞれ 41%, 36%, 22% を占める。銀行の \$ 建短期債務の減少、商工業とその他債務者の \$ 建長期債務の減少が顕著である。\$ 建短期債務の減少はランブール債務の減少, \$ 建長期債務の減少はドル建債券の減少と関連している。(2) sfrs 建債務・hfl 建債務では商工業の短期・長期債務の減少が著しく, また sfrs 建債務の銀行の短期債務の減少が顕著である。商工業の債務では債券と諸貸付等の減少と, 銀行短期債務では銀行のランブール・諸貸付等の債務の減少と関連している。(3) £ 建債務では, 商工業の長期・短期債務そして銀行の短期債務の減少が著しく, 商工業の長期短期債務, 銀行の短期債務の減少と £ 建債務の減少と関連していた。(5) ffirs 建債務では, その他長期債務と銀行の短期債

務の減少が顕著であり、その他の長期債務の減少はヤング公債の引受、銀行の短期債務の減少はランブル債務の減少と関連していた。(6) 増加したRM建債務では、長期債務のRM建債務が減少しているのに対して、短期債務とりわけ銀行のRM建短期債務の増加が顕著である。後述するように口口債務のRM建債務が増加したからである。またその他通貨建債務の増加は短期債務とりわけ商工業の短期債務で著しい。

7.3 年別の通貨建債務

年別の推移をみると、(1) 債務の減少は33年3月以降の1年間に最も顕著であったが、そのうち\$建債務の減少が9割以上を占め最も大きく減少している。とりわけ銀行の短期債務、商工業の長期債務、その他の長期債務の減少が顕著であり、これらの減少額が\$建の総債務減少額の8割超を占めた。33年以降の2年間の\$建債務減少が極めて著しく、\$建総減少額の8割超がこの2年間に集中していた。減少の大きな要因は33年・34年のドル切下げが大きな要因であった。£建債務の減少も33年3月以降の1年間に大きく減少した。その後も、\$建債務の減少は継続するが、38年3月以降40年9月にかけて\$建、£建債務が再び大きく減少したが、それは39年9月以降の開戦と関連したものといえよう。(2) 36年3月以降の2年間には、\$建債務の減少以上にsfrs建、hfl建債務の減少が顕著であり、とりわけsfrs建債務の減少額は\$建減少額を大きく上回り減少した。sfrs建債務の減少は商工業の短期・長期債務そして銀行の短期債務で著しく、hfl建債務ではとりわけ商工業の短期債務の減少が顕著であった。

他方、(3) RM建債務をみると、33年3月以降36年2月末の3年間に銀行のRM建短期債務が増加し、38年3月から40年9月末には長期債務が減少する中でとりわけ銀行のRM建短期債務が著しく増加した。

7.4 RM建債務の増加

表11は、RM建債務の増減を債権国・債務者別にみたものである。ナチス期に総債務が減少する中でRM建債務が11.4億RM増加し、RM建率は初期の10%台から40年9月末に37%まで上昇した。(1) 債務者のRM建債務をみると、商工業のRM債務が減少しているのに対して、銀行や転換金庫のRM建債務が増加している。とりわけその他債務者では、38年3月以降の著しい増加からRM建債務が9.3億RM増加した。(2) RM建率はとりわけ銀行とその他債務者のRM建率は60%台まで上昇し、いずれも債務の6割以上がRM建債務であった。また商工業の債務においてもRM建債務が1.6億減少するが、他通貨建債務の減少からRM建率は40年9月末には33%まで高まった。それに対してライヒ・邦等の債務におけるRM建債務は多くはなく、RM建率も1%－2%と低い。(3) 表11には示してはいないが、対銀行、対非銀行債務別をみると、38年2月末までは対非銀行債務でRM建債務の

表 11 債権国の債務者別の RM 建債務

債 務 合 計		(1)										(2)										(3)										(4)										(5)										(6)										(7)										(8)										(9)										(10)										(11)										(12)										(13)										(14)										(15)										(16)										(17)										(18)										(19)										(20)										(21)										(22)										(23)										(24)										(25)										(26)										(27)										(28)										(29)										(30)										(31)										(32)										(33)										(34)										(35)										(36)										(37)										(38)										(39)										(40)										(41)										(42)										(43)										(44)										(45)										(46)										(47)										(48)										(49)										(50)										(51)										(52)										(53)										(54)										(55)										(56)										(57)										(58)										(59)										(60)										(61)										(62)										(63)										(64)										(65)										(66)										(67)										(68)										(69)										(70)										(71)										(72)										(73)										(74)										(75)										(76)										(77)										(78)										(79)										(80)										(81)										(82)										(83)										(84)										(85)										(86)										(87)										(88)										(89)										(90)										(91)										(92)										(93)										(94)										(95)										(96)										(97)										(98)										(99)										(100)										(101)										(102)										(103)										(104)										(105)										(106)										(107)										(108)										(109)										(110)										(111)										(112)										(113)										(114)										(115)										(116)										(117)										(118)										(119)										(120)										(121)										(122)										(123)										(124)										(125)										(126)										(127)										(128)										(129)										(130)										(131)										(132)										(133)										(134)										(135)										(136)										(137)										(138)										(139)										(140)										(141)										(142)										(143)										(144)										(145)										(146)										(147)										(148)										(149)										(150)										(151)										(152)										(153)										(154)										(155)										(156)										(157)										(158)										(159)										(160)										(161)										(162)										(163)										(164)										(165)										(166)										(167)										(168)										(169)										(170)										(171)										(172)										(173)										(174)										(175)										(176)										(177)										(178)										(179)										(180)										(181)										(182)										(183)										(184)										(185)										(186)										(187)										(188)										(189)										(190)										(191)										(192)										(193)										(194)										(195)										(196)										(197)										(198)										(199)										(200)										(201)										(202)										(203)										(204)										(205)										(206)										(207)										(208)										(209)										(210)										(211)										(212)										(213)										(214)										(215)										(216)										(217)										(218)										(219)										(220)										(221)										(222)										(223)										(224)										(225)										(226)										(227)										(228)										(229)										(230)										(231)										(232)										(233)										(234)										(235)										(236)										(237)										(238)										(239)										(240)										(241)										(242)										(243)										(244)										(245)										(246)										(247)										(248)										(249)										(250)										(251)										(252)										(253)										(254)										(255)										(256)										(257)										(258)										(259)										(260)										(261)										(262)										(263)										(264)										(265)										(266)										(267)										(268)										(269)										(270)										(271)										(272)										(273)										(274)										(275)										(276)										(277)										(278)										(279)										(280)										(281)										(282)										(283)										(284)										(285)										(286)										(287)										(288)										(289)										(290)										(291)										(292)										(293)										(294)										(295)										(296)										(297)										(298)										(299)										(300)										(301)										(302)										(303)										(304)										(305)										(306)										(307)										(308)										(309)										(310)										(311)										(312)										(313)										(314)										(315)										(316)										(317)										(318)										(319)										(320)										(321)										(322)										(323)										(324)										(325)										(326)										(327)										(328)										(329)										(330)										(331)										(332)										(333)										(334)										(335)										(336)										(337)										(338)										(339)										(340)										(341)										(342)										(343)										(344)										(345)										(346)										(347)										(348)										(349)										(350)										(351)										(352)										(353)										(354)										(355)										(356)										(357)										(358)										(359)										(360)										(361)										(362)										(363)										(364)										(365)										(366)										(367)										(368)										(369)										(370)										(371)										(372)										(373)										(374)										(375)										(376)										(377)										(378)										(379)										(380)										(381)										(382)										(383)										(384)										(385)										(386)										(387)										(388)										(389)										(390)										(391)										(392)										(393)										(394)										(395)										(396)										(397)										(398)										(399)										(400)										(401)										(402)										(403)										(404)										(405)										(406)										(407)										(408)										(409)										(410)										(411)										(412)										(413)										(414)										(415)										(416)										(417)										(418)										(419)										(420)										(421)										(422)										(423)										(424)										(425)										(426)										(427)										(428)										(429)										(430)										(431)										(432)										(433)										(434)										(435)										(436)										(437)										(438)										(439)										(440)										(441)										(442)										(443)										(444)										(445)										(446)										(447)										(448)										(449)										(450)										(451)										(452)										(453)										(454)										(455)										(456)										(457)										(458)										(459)										(460)										(461)										(462)										(463)										(464)										(465)										(466)										(467)										(468)										(469)										(470)										(471)										(472)										(473)										(474)										(475)										(476)										(477)										(478)										(479)										(480)										(481)										(482)										(483)										(484)										(485)										(486)										(487)										(488)										(489)										(490)										(491)										(492)										(493)										(494)										(495)										(496)										(497)										(498)										(499)										(500)										(501)										(502)										(503)										(504)										(505)										(506)										(507)										(508)										(509)										(510)										(511)										(512)										(513)										(514)										(515)										(516)										(517)										(518)										(519)										(520)										(521)										(522)										(523)										(524)										(525)										(526)										(527)										(528)										(529)										(530)										(531)										(532)										(533)										(534)										(535)										(536)										(537)										(538)										(539)										(540)										(541)										(542)										(543)										(544)										(545)										(546)										(547)										(548)										(549)										(550)										(551)										(552)										(553)										(554)										(555)										(556)										(557)										(558)										(559)										(560)										(561)										(562)										(563)										(564)										(565)										(566)										(567)										(568)										(569)										(570)										(571)										(572)										(573)										(574)										(575)										(576)										(577)										(578)										(579)										(580)										(581)										(582)										(583)										(584)										(585)										(586)										(587)										(588)										(589)										(590)										(591)										(592)										(593)										(594)										(595)										(596)										(597)										(598)										(599)										(600)										(601)										(602)										(603)										(604)										(605)										(606)										(607)										(608)										(609)										(610)										(611)										(612)										(613)										(614)										(615)										(616)										(617)										(618)										(619)										(620)										(621)										(622)										(623)										(624)										(625)										(626)										(627)										(628)										(629)										(630)										(631)										(632)										(633)										(634)										(635)										(636)										(637)										(638)										(639)										(640)										(641)										(642)										(643)										(644)										(645)										(646)										(647)										(648)										(649)										(650)										(651)										(652)										(653)										(654)										(655)										(656)										(657)										(658)										(659)										(660)										(661)										(662)										(663)										(664)										(665)										(666)										(667)										(668)										(669)										(670)										(671)										(672)										(673)										(674)										(675)										(676)										(677)										(678)										(679)										(680)										(681)										(682)										(683)										(684)										(685)										(686)										(687)										(688)										(689)										(690)										(691)										(692)										(693)										(694)										(695)										(696)										(697)										(698)										(699)										(700)										(701)										(702)										(703)										(704)										(705)										(706)										(707)										(708)										(709)										(710)										(711)										(712)										(713)										(714)										(715)										(716)										(717)										(718)										(719)										(720)										(721)										(722)										(723)										(724)										(725)										(726)										(727)										(728)										(729)										(730)										(731)										(732)										(733)										(734)										(735)										(736)										(737)										(738)										(739)										(740)										(741)										(742)										(743)										(744)										(745)										(746)										(747)										(748)										(749)										(750)										(751)										(752)										(753)										(754)										(755)										(756)										(757)										(758)										(759)										(760)										(761)										(762)										(763)										(764)										(765)										(766)										(767)										(768)										(769)										(770)										(771)										(772)										(773)										(774)										(775)										(776)										(777)										(778)										(779)										(780)										(781)										(782)										(783)										(784)										(785)										(786)										(787)										(788)										(789)										(790)										(791)										(792)										(793)										(794)										(795)										(796)										(797)										(798)										(799)										(800)										(801)										(802)										(803)										(804)										(805)										(806)										(807)										(808)										(809)										(810)										(811)										(812)										(813)										(814)										(815)										(816)										(817)										(818)										(819)										(820)										(821)										(822)										(823)										(824)										(825)										(826)										(827)										(828)										(829)										(830)										(831)										(832)										(833)										(834)										(835)										(836)										(837)										(838)										(839)										(840)										(841)										(842)										(843)										(844)										(845)										(846)										(847)										(848)										(849)										(850)										(851)										(852)										(853)										(854)										(855)										(856)										(857)										(858)										(859)										(860)										(861)										(862)										(863)										(864)										(865)										(866)										(867)										(868)										(869)										(870)										(871)										(872)										(873)										(874)										(875)										(876)										(877)										(878)										(879)										(880)										(881)										(882)										(883)										(884)										(885)										(886)										(887)										(888)										(889)										(890)										(891)										(892)										(893)										(894)										(895)										(896)										(897)										(898)										(899)										(900)										(901)										(902)										(903)										(904)										(905)										(906)										(907)										(908)										(909)										(910)										(911)										(912)										(913)										(914)										(915)										(916)										(917)										(918)										(919)										(920)										(921)										(922)										(923)										(924)										(925)										(926)										(927)										(928)										(929)										(930)										(931)										(932)										(933)										(934)										(935)										(936)										(937)										(938)										(939)										(940)										(941)										(942)										(943)										(944)										(945)										(946)										(947)										(948)										(949)										(950)										(951)										(952)										(953)										(954)										(955)										(956)										(957)										(958)										(959)										(960)										(961)										(962)										(963)										(964)										(965)										(966)										(967)										(968)										(969)										(970)										(971)										(972)										(973)										(974)										(975)										(976)										(977)										(978)										(979)										(980)										(981)										(982)										(983)										(984)										(985)										(986)										(987)										(988)										(989)										(990)										(991)										(992)										(993)										(994)										(995)										(996)										(997)										(998)										(999)										(1000)										(1001)										(1002)										(1003)										(1004)										(1005)										(1006)										(1007)										(1008)										(1009)										(1010)										(1011)										(1012)										(1013)										(1014)										(1015)										(1016)										(1017)										(1018)										(1019)										(1020)										(1021)										(1022)										(1023)										(1024)										(1025)										(1026)										(1027)										(1028)										(1029)										(1030)										(1031)										(1032)										(1033)										(1034)										(1035)										(1036)									
---------	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

増加が著しく、RM 建率も対銀行債務と比べて若干高く、28%に達する。しかし38年3月以降に対銀行債務でRM 建債務が急増し、RM 建率も53%と著しく高まった。

債権国別のRM 建債務をみると、(1) RM 建債務が多いのは、オランダ債務のRM 建債務が33年2月末の649百万RMから40年9月末の646百万RMで、スイス債務のRM 建債務が同時期に465百万RMから438百万RMで、大きな増減はなく推移していたが、RM 建率は他通貨債務の減少からいずれも当初の10%台から40年9月末30%台と大きく上昇している。(2) アメリカ債務、イギリス債務におけるRM 建債務は若干増加し、RM 建率も40年9月末には10%台まで高まる。フランス債務におけるRM 建債務の増減には大きな変化はないが、他通貨主にffrs 建債務の減少からRM 建率は初期の10%台から30%台に高まった。とりわけ銀行、商工業の債務のRM 建率は40年9月末には70%－90%台まで著しく高まる。(3) その他債権国をスウェーデン、ベルギー、デンマークなど「主要5カ国」と5カ国を除く「その他国」に分けてみることにする。「その他国」債務におけるRM 建債務が38年2月末まで増加しているのに対して、「5カ国」のRM 建債務が35年2月末までは増加しているが、その後減少している。「5カ国」のRM 建率が40%台で推移しているのに対して、「その他国」のRM 建率は60%台に高まる。「その他国」のRM 建債務の増加は転換金庫のRM 建債務の増加による。

(4) 38年3月以降RM 建債務が791百万RM急増した。(1) 債権国ではとりわけその他国なかでも主要「5カ国」の404百万RM、「その他国」の291百万RMで著しい。いずれもその他債務でのRM 建債務の増加である。(2) 債務者では、「5カ国」のその他債務者での増加が顕著であり、「その他国」ではその他債務者と銀行の増加が著しい。前述したように40年9月末の転換金庫の債務が明示されていないが、「その他債務者」の債務に含まれていると推測できよう。38年2月末の転換金庫の主要な債務形態がロロ債務とその他債務であり、その債権国が5カ国を含むその他国、オランダ、アメリカであったことにも符合しているといえる。また5カ国を含むその他国の転換金庫にはRM 建債務が多いことも留意しておいてよい。

7.5 RM 建債務の債務形態

表12は、RM 建債務を債務形態別に表示したものである。(1) ナチス初期の33年2月末においてRM 建債務が多いのは諸貸付、ロロ債務であり、これら債務がRM 建総債務の6割強を占める。それに対して、現金前貸、ランプール、引受・手形債務ではRM 建債務は多くはない。(2) 38年2月末までのRM 建債務の増減をみると、①ロロ債務で523百万RM、その他債務で47百万RM、帳簿債務で15百万RM増加しているが、②他の債務形態ではRM 建債務が減少している。(3) RM 建率をみると、ほぼいずれの債務形態でもRM 建率は上昇しているが、ロロ債務では38年2月末86%ときわめて高い。(4) ロロ債務のRM 建債

務の増加は対銀行・対非銀行短期債務で顕著であり、また自由債権ではなく閉鎖債権での増加が顕著である。ロ口債務の債務者は銀行と転換金庫であったが、ロ口債務の増減は銀行というよりも転換金庫のロ口債務の増減に大きく左右されていた。転換金庫のロ口債務には、債務者からの RM での支払いや精算勘定が含まれていたことを考慮すると、RM 建債務が多い債務形態でもあったといえる。

表 12 各債務形態別の RM 建債務

表 12 日債務形態別 RM 建債務												(残高)		(増減)		(百万 RM, %)	
		1933 年 2 月	1934 年 2 月	1935 年 2 月	1936 年 2 月	1937 年 2 月	1938 年 2 月	1939 年 2 月	1940 年 2 月	1941 年 2 月	1942 年 2 月	1943 年 2 月	増 減	増減率			
口 債 務	(1) 短期 RM 建債務	458	533	835	989	996	984	75	302	154	7	-12	526	114.8			
	(2) 長期 RM 建債務	40	53	37	22	22	49	35	13	-16	-15	27	-14	-12.5			
	(3) 対銀行 RM 建債務	183	253	503	479	447	419	70	250	-24	-32	-28	236	129.0			
	(4) 対非銀行 RM 建債務	315	334	369	531	574	602	19	35	162	43	28	287	91.1			
	(5) RM 建自由債権	143	181	86	81	60	43	38	-95	-5	-21	-17	-100	-69.9			
	(6) RM 建閉鎖債権	355	405	786	930	985	977	50	381	144	55	-8	622	175.2			
債務合計		702	823	1144	1363	1347	1184	121	321	219	-16	-163	482	68.7			
① RM 建債務		498	587	872	1010	1045	1021	89	285	138	35	-24	523	105.0			
② RM 建率		70.9	71.3	76.2	74.1	77.6	86.2										
諸 貸 付	(1) 対銀行 RM 建債務	315	302	265	282	202	214	-13	-37	17	-80	12	-101	-32			
	(2) 対非銀行 RM 建債務	201	190	160	168	120	163	-11	-30	8	-48	43	-38	-18.9			
	① 短期 RM 建債務	113	112	105	113	82	51	-1	-7	8	-31	-31	-62	-54.9			
	② 長期 RM 建債務	658	726	706	687	714	675	68	-20	-19	27	-39	17	2.6			
	① 短期 RM 建債務	414	470	468	445	480	437	56	-2	-23	35	-47	19	4.6			
	② 長期 RM 建債務	244	256	238	242	234	242	12	-18	4	-8	8	-2	-0.8			
債務合計		4388	3344	3200	3175	2554	2209	-1044	-144	-25	-621	-345	-2179	-49.7			
① RM 建債務		973	1028	971	969	916	889	55	-57	-2	-53	-27	-84	-8.6			
② RM 建率		22.2	30.7	30.3	30.5	35.9	40.2										
H Y P	(1) 対銀行 RM 建債務	109	109	101	89	88	81	0	-8	-12	-1	-7	-28	-25.7			
	(2) 対非銀行 RM 建債務	11	3	6	4	6	55	-8	3	-2	2	49	44	400.0			
	① 短期 RM 建債務	98	106	96	85	82	27	8	-10	-11	-3	-55	-71	-72.4			
	② 長期 RM 建債務	230	295	275	261	240	228	65	-20	-14	-21	-12	-2	-0.9			
	① 短期 RM 建債務	24	9	9	11	11	133	-15	0	2	0	122	109	454.2			
	② 長期 RM 建債務	206	285	266	251	229	95	79	-19	-15	-22	-134	-111	-53.9			
債務合計		772	802	765	714	577	524	30	-37	-51	-137	-53	-248	-32.1			
① RM 建債務		339	404	376	350	328	309	65	-28	-26	-22	-19	-30	-8.8			
② RM 建率		43.9	50.4	49.2	49.0	56.8	59.0										
帳 簿 債 務	(1) 対非銀行 RM 建債務	207	206	212	205	230	222	-1	6	-7	25	-8	15	7.2			
	(2) 長期 RM 建債務	201	199	207	200	228	218	-2	8	-7	28	-10	17	8.5			
	① 短期 RM 建債務	6	8	5	5	3	5	2	-3	0	-2	2	-1	-16.7			
	債務合計	934	834	828	585	553	554	-100	-6	-243	-32	1	-380	-40.7			
	① RM 建債務	207	206	212	205	230	222	-1	6	-7	25	-8	15	7.2			
	② RM 建率	22.2	24.7	25.6	35.0	41.6	40.1										
そ の 他 債 務	① 短期 RM 建債務	51	110	103	82	61	54	59	-7	-21	-21	-7	3	5.9			
	② 長期 RM 建債務	9	15	10	10	29	52	6	-5	0	19	23	43	477.8			
	③ 対銀行 RM 建債務	9	7	4	13	1	0	-2	-3	9	-12	-1	-9	-100.0			
	④ 対非銀行 RM 建債務	51	118	109	79	89	107	67	-9	-30	10	18	56	109.8			
	債務合計	524	654	491	500	432	548	130	-163	9	-68	116	24	4.6			
	① RM 建債務	60	125	113	92	90	107	65	-12	-21	-2	17	47	78.3			
② RM 建率		11.5	19.1	23.0	18.4	20.8	19.5										
債 券	(1) 長期債務	7673	5029	4582	4240	3778	3530	-2644	-447	-342	-462	-248	-4143	-54.0			
	① RM 建債務	191	169	144	114	107	106	-22	-25	-30	-7	-1	-85	-44.5			
	債務合計	7901	5238	4810	4508	4002	3776	-2663	-428	-302	-506	-226	-4125	-52.2			
	① RM 建債務	193	171	146	116	116	113	-22	-25	-30	0	-3	-80	-41.5			
	② RM 建率	2.4	3.3	3.0	2.6	2.9	3.0										
	② RM 建率	2.4	3.3	3.0	2.6	2.9	3.0										
総 計	(1) 対銀行債務	7038	4610	4469	4117	3244	2654	-2428	-141	-352	-873	-590	-4384	-62.3			
	① RM 建債務	635	687	883	864	765	715	52	196	-19	-99	-50	80	12.6			
	② RM 建率	9.0	14.9	19.8	21.0	23.6	26.9										
	(A) 短期債務	5514	3624	3562	3247	2573	2179	-1890	-62	-315	-674	-394	-3335	-60.5			
	① RM 建債務	388	439	658	664	584	621	51	219	6	-80	37	233	60.1			
	② RM 建率	7.0	12.1	18.5	20.4	22.7	28.5										
(B) 長期債務	1524	986	907	870	671	475	-538	-79	-37	-199	-196	-1049	-68.8				
① RM 建債務	248	248	225	200	181	95	0	-23	-25	-19	-86	-153	-61.7				
② RM 建率		16.3	25.2	24.8	23.0	27.0	20.0										
計	(2) 対非銀行債務	11681	9057	8405	8070	7279	7002	-2624	-652	-335	-791	-277	-4679	-40.1			
	① RM 建債務	1685	1884	1833	1893	1967	1953	199	-51	60	74	-14	268	15.9			
	② RM 建率	14.4	20.8	21.8	23.5	27.0	27.9										
	(A) 短期債務	2940	2887	2873	2813	2555	2596	-53	-14	-60	-258	41	-344	-11.7			
	① RM 建債務	1020	1127	1157	1251	1333	1432	107	30	94	82	99	412	40.4			
	② RM 建率	34.7	39.0	40.3	44.5	52.2	55.2										
(B) 長期債務	8740	6170	5532	5257	4725	4407	-2570	-638	-275	-532	-318	-4333	-49.6				
① RM 建債務	665	757	676	642	635	520	92	-81	-34	-7	-115	-145	-21.8				
② RM 建率		7.6	12.3	12.2	12.2	13.4	11.8										
総 計		18719	13667	12874	12187	10523	9656	-5052	-793	-687	-1664	-867	-9063	-48.4			
① RM 建債務		2320	2571	2716	2757	2732	2668	251	145	41	-25	-64	348	15.0			
② RM 建率		12.4	18.8	21.1	22.6	26.0	27.6										

(出典) 表 1 の (出典) と同じ。それにより作成。

(注) 表 2 の (注) 参照。ランブル債務、現金前貸、引受・手形は RM 建債務が極めて少ないのでここでは省いたが、総計には含めてある。

8. 総括と展望

以上のように、ドイツの外国債務の増減の実態関係についてライヒスバンクの未公開資料（R2501）を基に検証し、本稿では外国債務増減の実態関係を明らかにすることに焦点を絞った。その特徴に関しては各節でまとめておいたので繰り返さないが、その背景・原因を検討するうえで必要となる課題をいくつか指摘しておきたい。

（1）外国債務の支払に関しては短期債務にかかわる31年9月のバーゼル支払猶予協定、32年3月のドイツ信用協定とその後の更新、32年4月の公的債務にかかわる信用協定が締結されたが、信用協定締結等により支払が猶予された債務状況いわゆる信用状況を明らかにすることである。

（2）ナチス期にドイツの外国債務は50.5億RMと著しく減少しが、とりわけナチス政権成立後直後の33年3月以降の1年間に外国債務の減少が極めて巨額であった。この債務の急減がなぜこの1年間に集中したのか、33年－34年のドル切下げが大きな要因ではあったが、ドル切下げが債務の削減にどの程度影響を及ぼしていたのか、事実上のマルク切上げによる為替差益と債務削減の関連性の問題を明らかにしなければならない。

（3）減少額は縮小したがその後も外国債務の減少は継続した。ドイツは34年半ばにはライヒスバンクの金・外国為替の枯渇からトランスファーモラトリアムを宣言した。にもかかわらず、ドイツの抱える外国債務は減少した。外国債務の利払・債券償還・元本返済などがどのような仕組みで行われたのか、とりわけ転換金庫と金割引銀行が果たした役割について検証しておく必要がある。

その際の課題は、第1に33年6月9日の「外国に対する支払義務に関する法令」により外国債務のための転換金庫が設立された。債務者は債権者に外国債券の利払・償還等を直接支払うのではなく、公的為替相場で換算したRMを転換金庫に支払い、この支払によって外国債務の支払義務が債務者から転換金庫に法的に移転した。政府が支払義務の保証を引受け、ライヒスバンクが転換金庫に支払われたRMから債権者にどの程度トランスファーするのかを決定した。債務者が転換金庫にどの程度RMで支払ったのか、ライヒスバンクがどの程度トランスファーを認可したのか、明らかにする必要がある。

第2に、33年利払の半分はトランスファーされたが、転換金庫は無利子のRM建債務証書（スクリップ）を発行し未利払分を債権者に支払った。金割引銀行はこのスクリップの流動化を促進し、輸出を促進するためにスクリップを買い上げた。このスクリップの発行とその流動化、輸出促進のために転換金庫、金割引銀行が果たした役割を明らかにする必要がある。

第3に、転換金庫は債務者から支払われたRM資金をトランスファーするために外貨建3%－4%利付債務証書（基金債）を発行した。さらに、35年7月8日の転換金庫に払込まれた償還資金の運用に関する規則により、転換金庫は償還が必要な外国債券を金割引銀行に

購入させることができるようになり、金割引銀行は海外市場で下落した外国債券を買い上げていた。転換金庫と金割引銀行の外国債務にかかわる連携関係はどのようなものであったか、明らかにする必要がある。

第4に、金割引銀行はドイツ人が保有しているドイツ外国債券をRM建債務証書（借款債）に借換えする信託業務を引受け、総計58の外国債券の借換にかかわった。以上のような、転換金庫、金割引銀行が担った役割について検証する必要がある。

（4）ランブール債務がほぼゼロに近くなるまで急減したが、その一つの大きな要因は支払協定や為替管理国との清算協定の締結により貿易決済の仕組みが大きく変化したことと関連していたといえるが、外債政策にとどまらず対外政策展開の総体と密接に関連しているといえる。以上を踏まえ、別稿「ナチス期ドイツ外国債務の推移の背景・原因」をナチス期の政策的展開との関連で考察する。

Increases and Decreases of Germany's Foreign Debt under Nazis, 1933-1940

Kunihiko KATO

Abstract

The purpose of this paper is to analyze the actual conditions related to increases and decreases of the foreign debt of Germany under Nazis (1933-1940), based on the unpublished sources of the Reichsbank (R2501) – Bundesarchiv Berlin - Lichterfelde, focusing on the factor of obligor, creditor country and debt form.